





夕刻にはじまった、絶望の戦い——。。。。。。

フィオラの抹殺を狙うブラン星人は
幾重にも張った周到な罠により、
ついに彼女を完膚なきまでに打ちのめした…

死の直前までフィオラを追い詰めた
ブランは、抹殺を依頼された雇主に
彼女に逃げられたと偽りの報告を入れる。

それは、弱りきったフィオラ姫をさらに
残酷にいたぶり、犯すためであった…。
誰の邪魔も入らない異空間に彼女を拉致し、
じつくりと翫り、弄ぶつもりなのである…!!

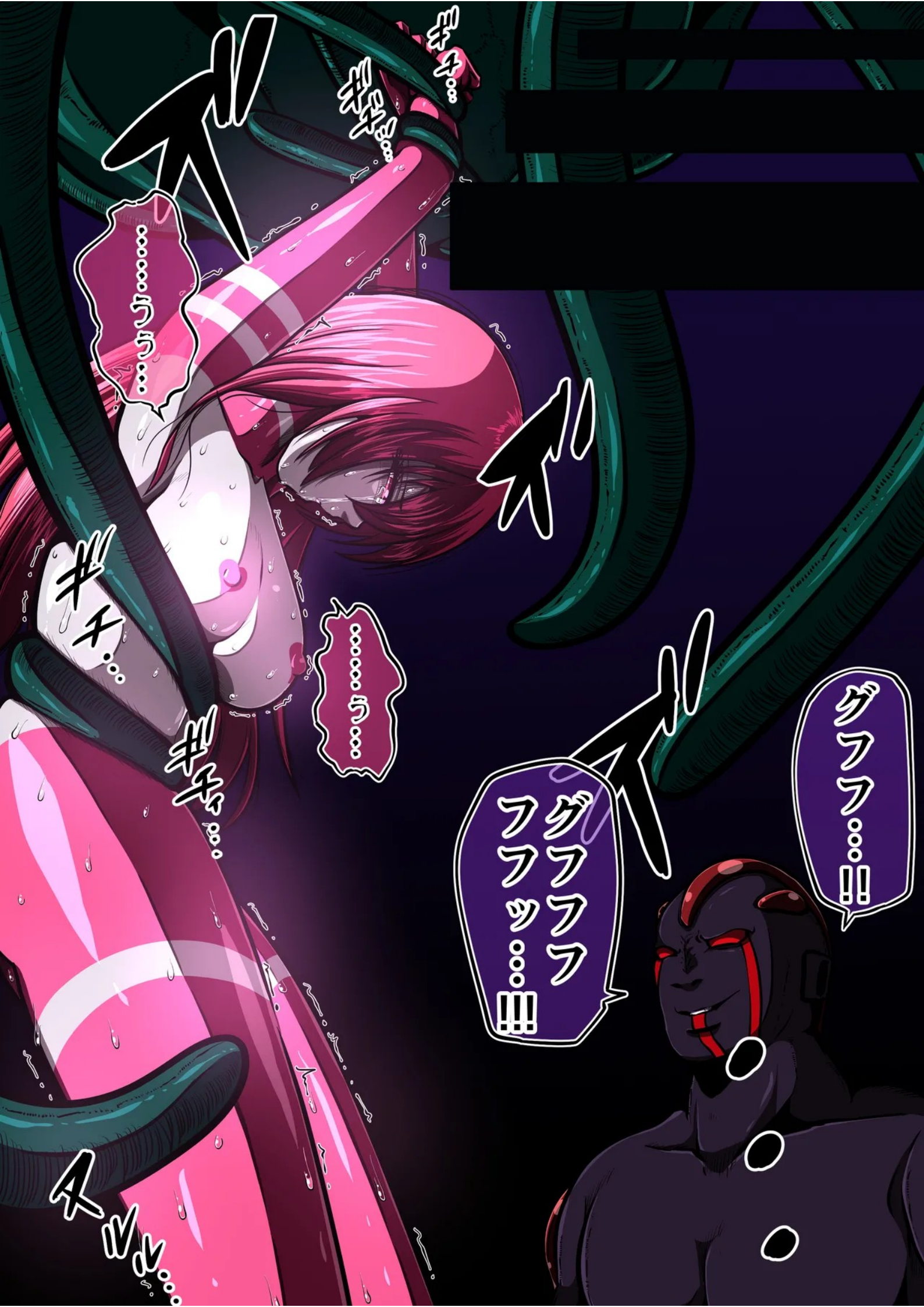
フィオラはこの空間から逃れることが出来るのか？
それとも、今度こそその命の灯が消えるまで、いいように
玩具にされてしまうのだろうか…!?

フィオラの助られる様を見せつけられ、
ついに彼女をブラン星人に奪われた姫野光…

悲しみに暮れる間もなく、光もまた
卑劣極まるゲロル星人によりいたぶられ、
あるうことか彼と同化した地球人の男に
押し倒され、何度も犯されてしまう…！

汚され尽くし、もはや動く体力も
気力も奪われたかに見えた光。
しかし、フィオラの生存を信じ、力を強く
欲した彼女は奇跡的に単独での変身を果たす。

残された姫のエネルギー。
光はゲロル星人を倒し、フィオラの
救出に向かおうと決意するが…!!!?



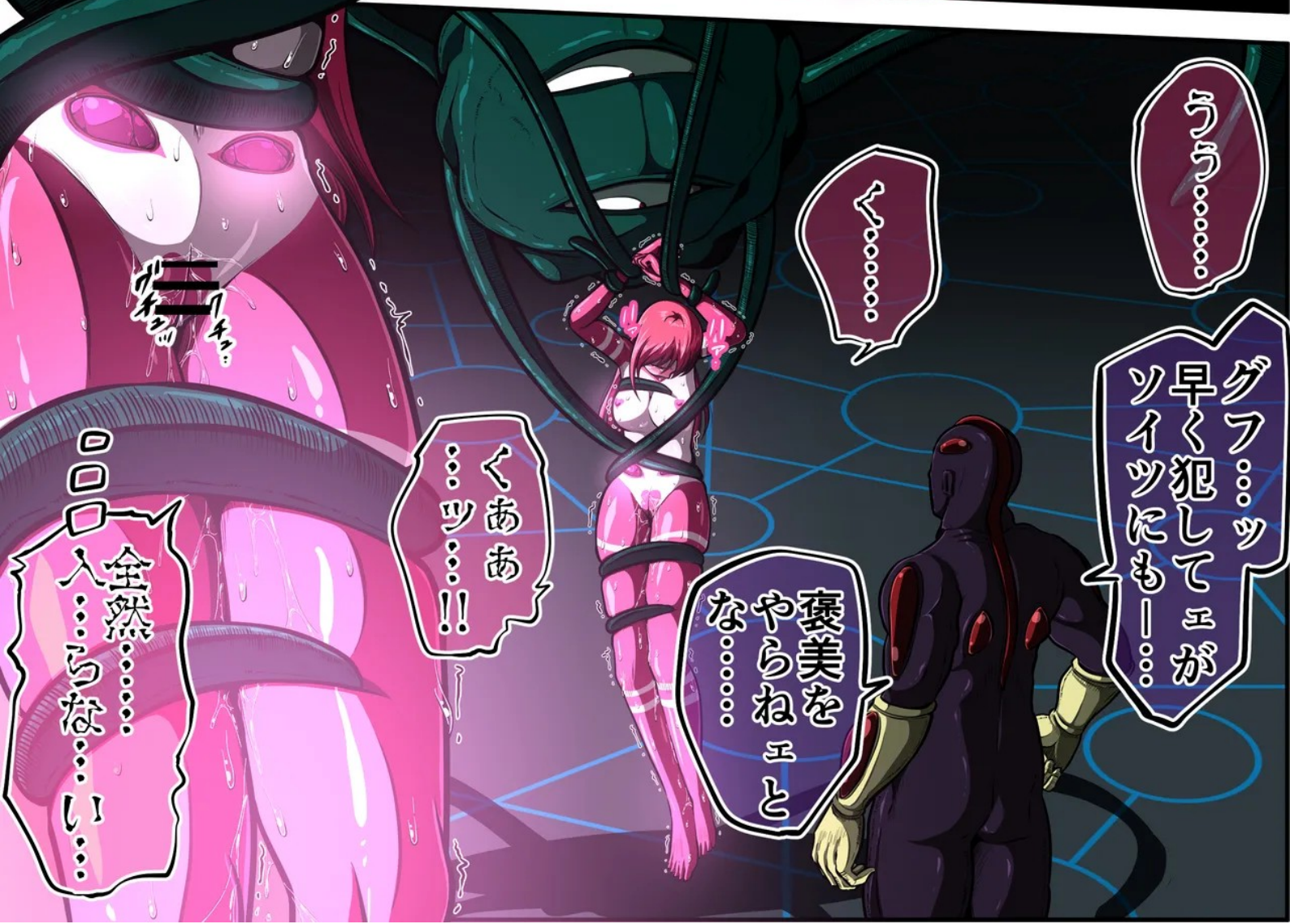


！……いい
眺めだい……

本当にお前は
絵になるなア
ファイオラ姫……

だ……ダメ……
だわ……

……身体に……
ち……から……
……が……



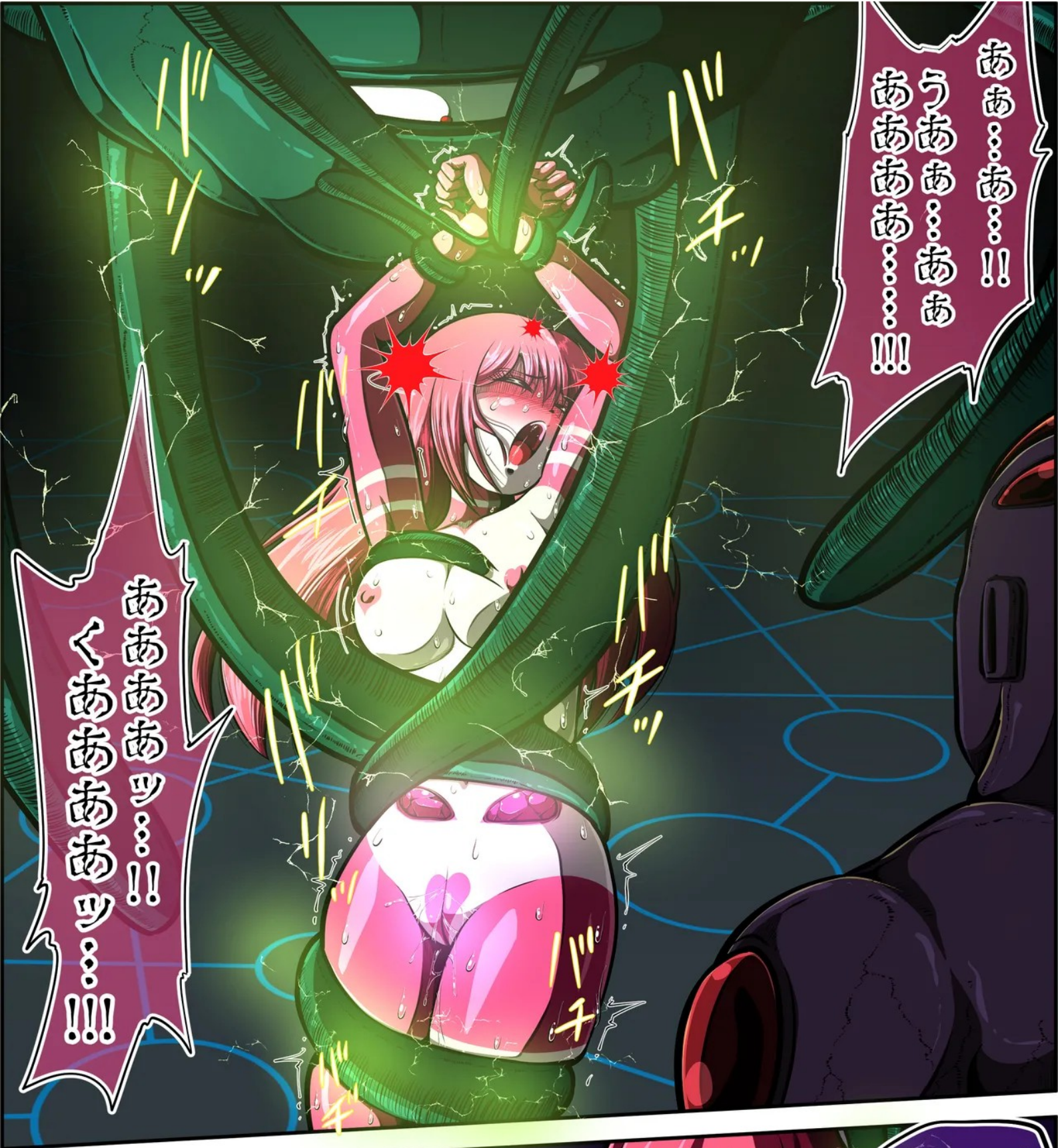
う……

グフ……ッ
早く犯してエが
ソイツにも……

褒美を
やらねエと
な……

くああ
……ッ……!!

全然……
入……らない……



ああ……あ……!!
うああ……ああ
ああああ……!!!!

ああああッ……!!
くああああッ……!!!!



グフフ……ッ
おい、
やりすぎ
なよ……?

あんまり強く
刺激する
と……

あつけなく
死ぬかも
しれねエ……

異空間に
拉致されて
しまった
フィオラは
ー！……

まともに動けない
D・ピンクモードに
変化させられ……

またしても
ブラン星人と
怪獣に
弄ばれていた

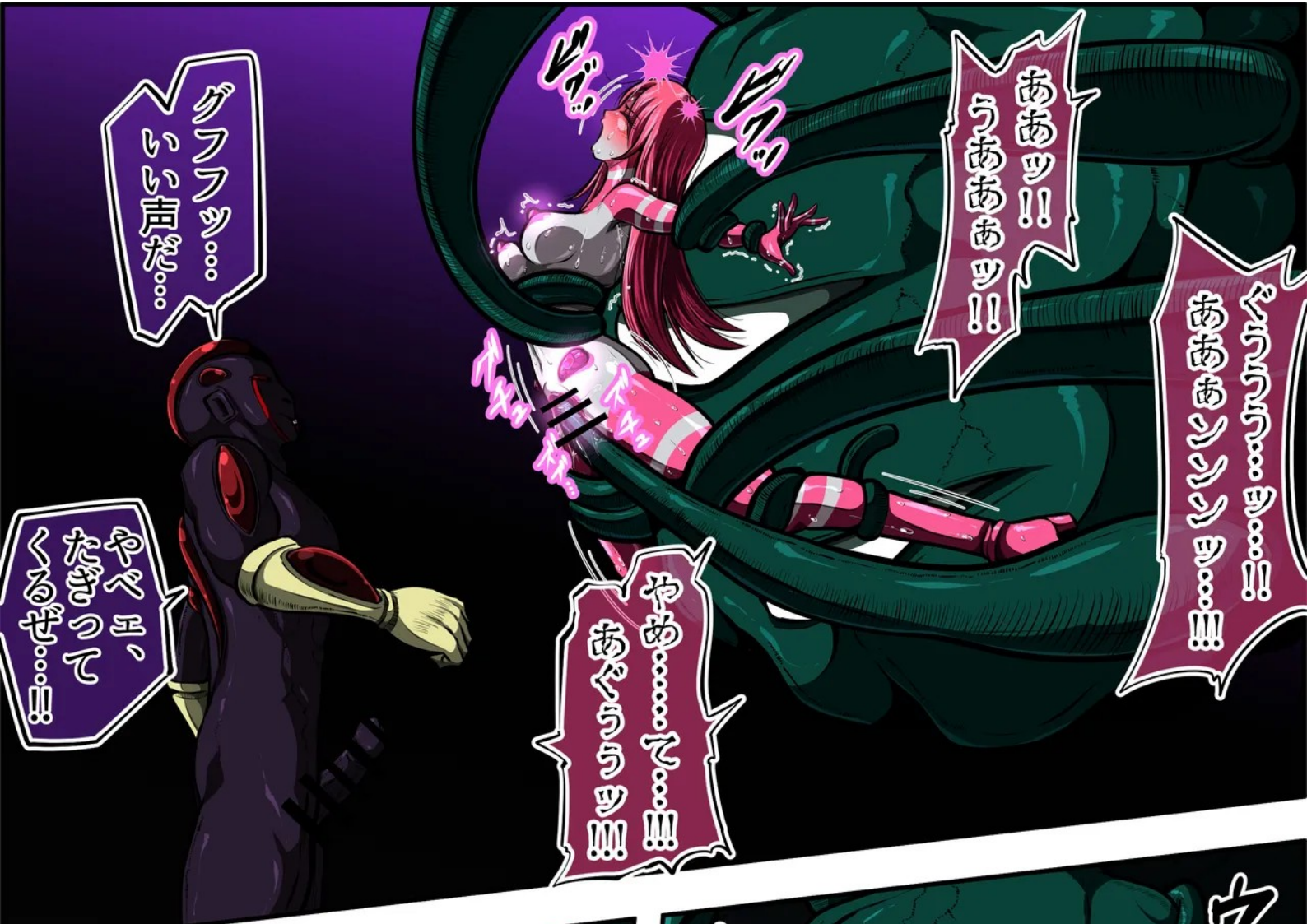
触手に
締め上げられ

死なない程度の
電流を流され

そして
ー！……

怪獣にまで
容赦なく

犯され……



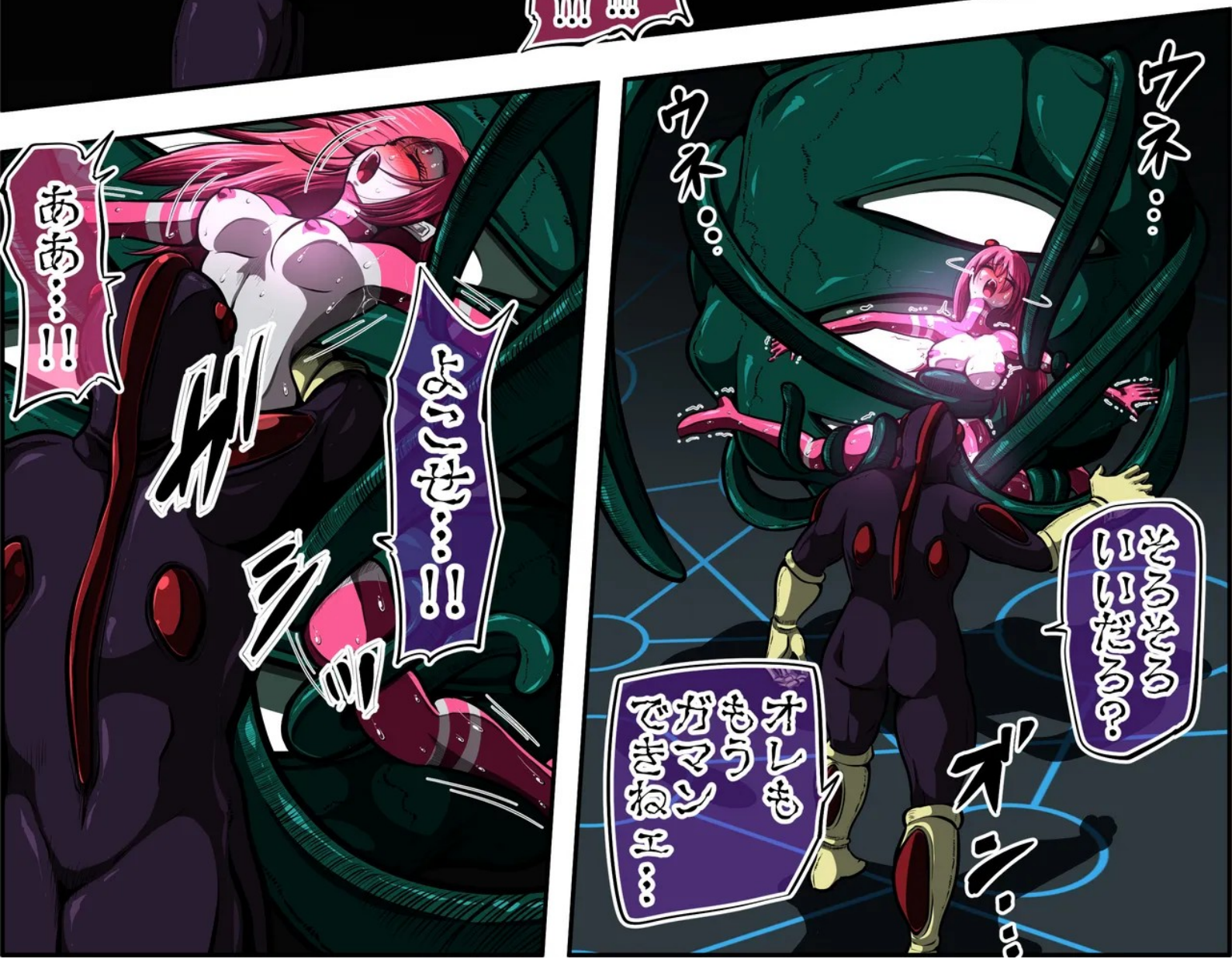
ああッ!!
うああッ!!

あああッ!!
あああッ!!

やめ……て……!!
あぐうッ!!

グフッ……
いい声だ……

やべエ、
たぎって
くるぜ……!!



そろそろ
いいだろ?

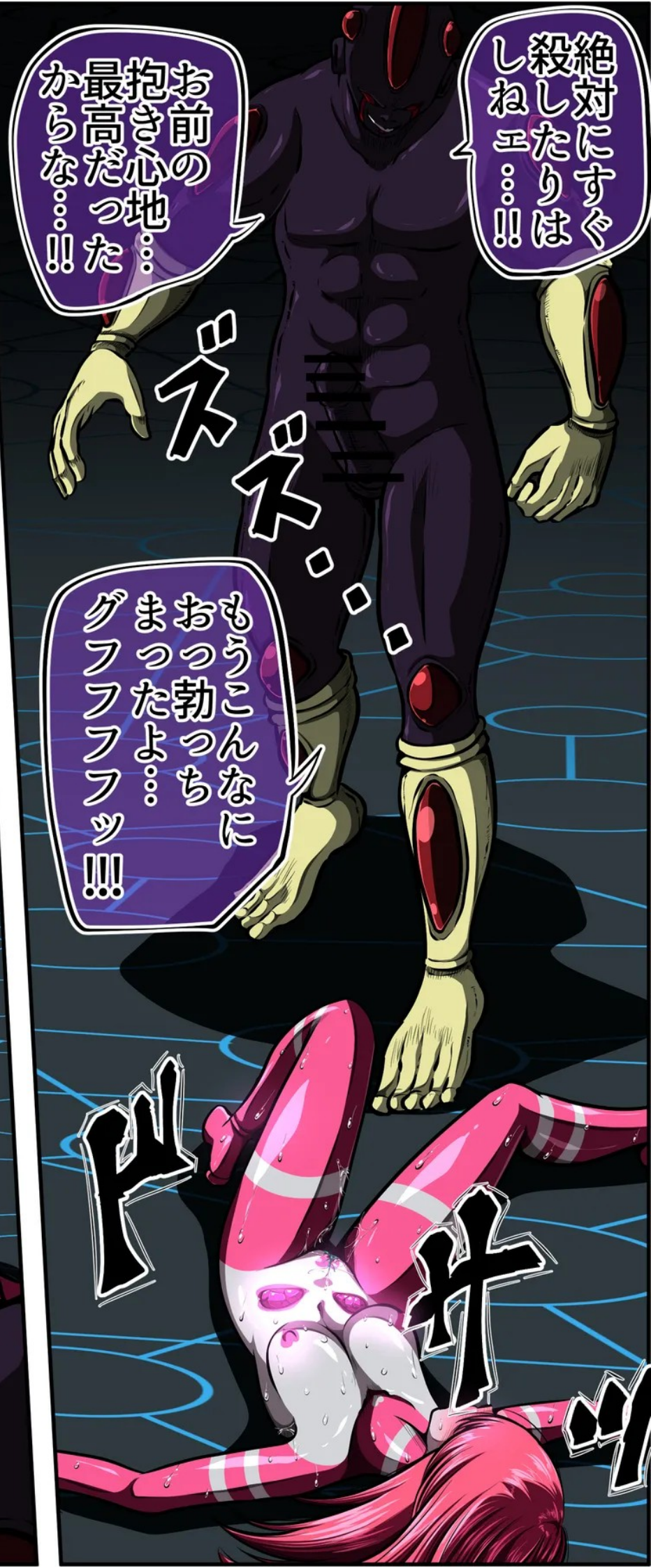
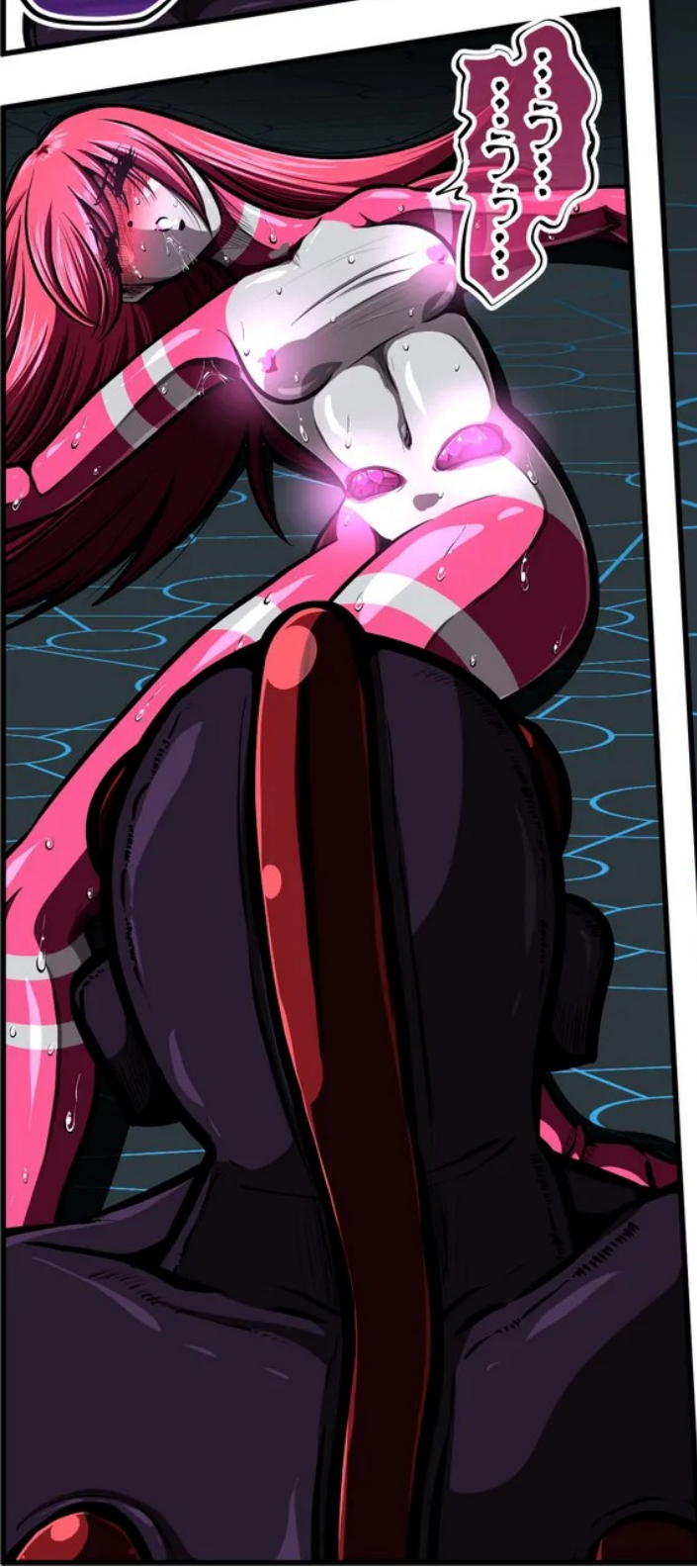
オレも
もう
ガマン
できねエ……

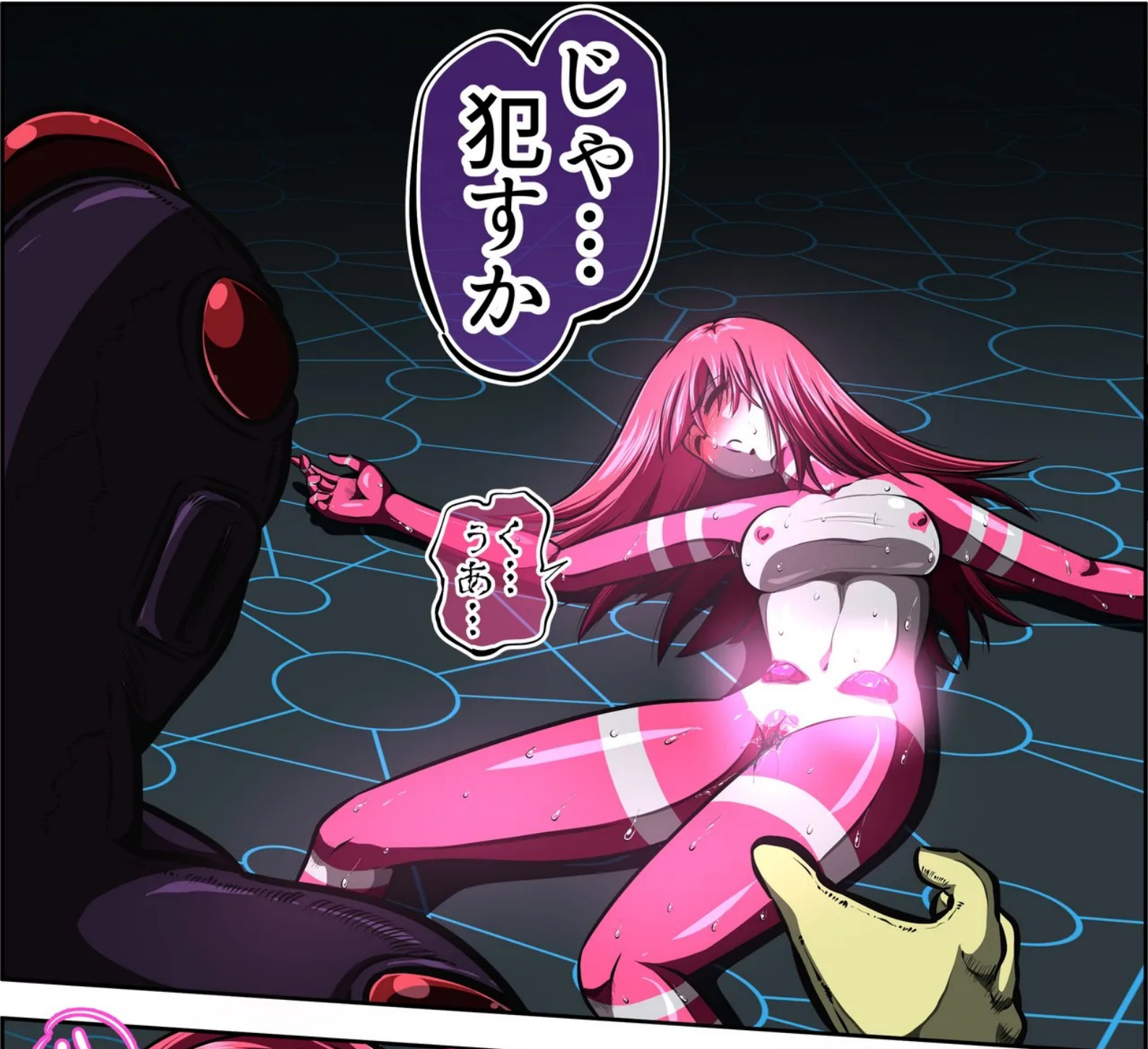
ああ……!!

ふふふ……!!

ウネ……
ウネ……







じゃ…
犯すか

うく…
あ…



姫様ア…
!!!

楽しませて
もらうぜ…

朦朧とする
意識のなか
——…

姫は

再び、
ブラン星人に
ゆっくりと…

グフフツ…
加減してやる
つもり
だからな…

うっかり
死ぬなよ？



フーッ…フッ…
フウッ…フッ…
フウッ…!!

グフフフッ…
やっ…ぱ…
……

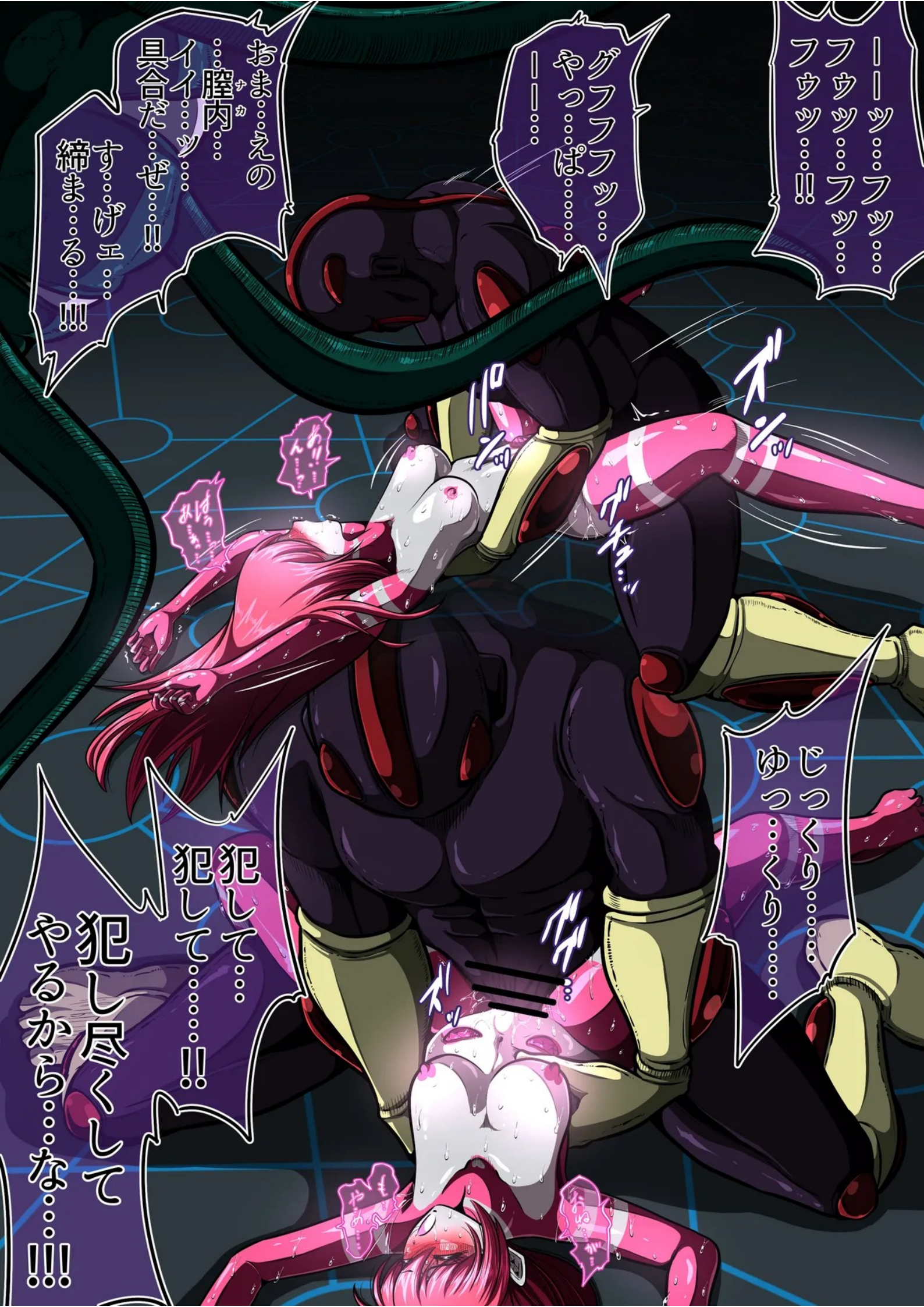
おま…えの
…腔内…
イイ…ッ…
具合だ…ぜ…!!

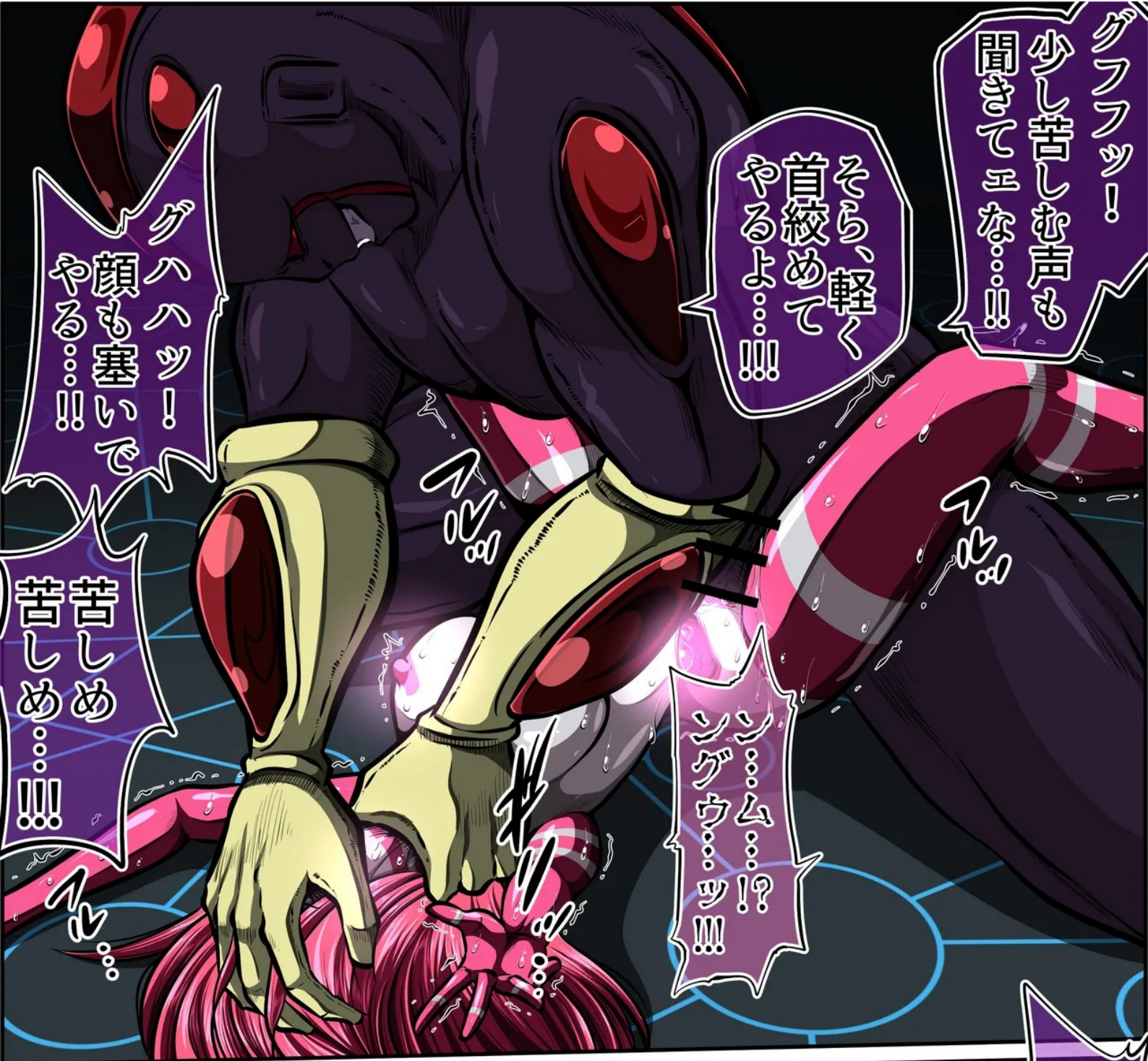
す…げエ…
締ま…る…!!!

ゆじっく…
…く…
……

犯して…
犯して…!!

犯し尽くして
やるから…な…!!!





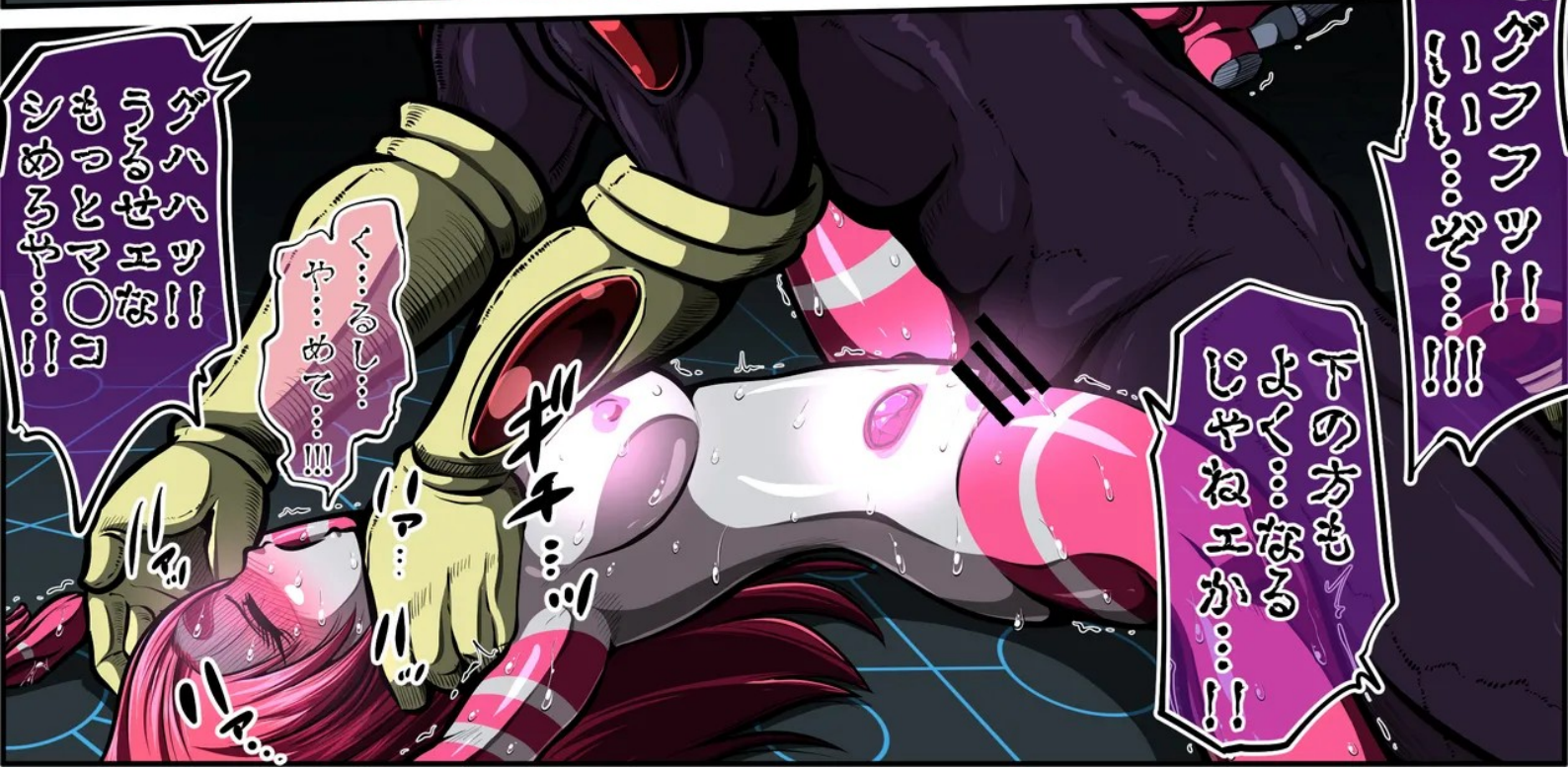
グフフッ！
少し苦しむ声も
聞きてエな…！！

そら、軽く
首絞めて
やるよ…！！

グハハッ！
顔も塞いで
やる…！！

苦しめ
苦しめ
苦しめ…！！

ン…ム…！？
ングウ…ッ…！！



グフフッ！！
い…い…ぞ…！！

下の方も
よく…なる
じゃねエか…！！

く…る…
や…めて…！！

グハハッ！！
うるせエな！！
もつとマ○コ
シめろや…！！

も…
も…
も…
ダメ…だわ…

い…
い…
い…
この…ま…ま…

わ…
た…
し…

い…
い…
い…
犯…
犯…
犯…
最後…
最後…
最後…
に…
に…
に…
は…
は…
は…



おお…ウ…

どんどん…
締まる…
な…!!

見れば…見る
ほど…

イイ女…だぜ
おまえは…!!

あアんツ!!

ああツ!!
あツ…ウ…

ブランは
誰の助けも
来ない、この
状況を…
いいことに…

抵抗できなく
なった姫を
まさに玩具に
していた

自らの欲望を
満たす、生きた
『性玩具』に…!!

もう、何回目かも
わからないー……

容赦ないブランの
なかだし
膣内射精……!!

注がれる、熱く濃厚な
精液に…、フィオラの
大きな悲鳴が上がる

姫は、もう
諦めていた

早く…、早く
気を失いたい

いや
もっと
言うなら

汚された自分を
いつそ一思いに
葬って欲しい、と…

誰の助けも
期待できない
異空間で
ひたすらに
続く……

ブラン星人の
スローピストン……

そして……
姫のかすかな
喘ぎ……

もはや何の
抵抗も
できない
ファイオラ……

星人の
いいように
再び何度も
犯され……

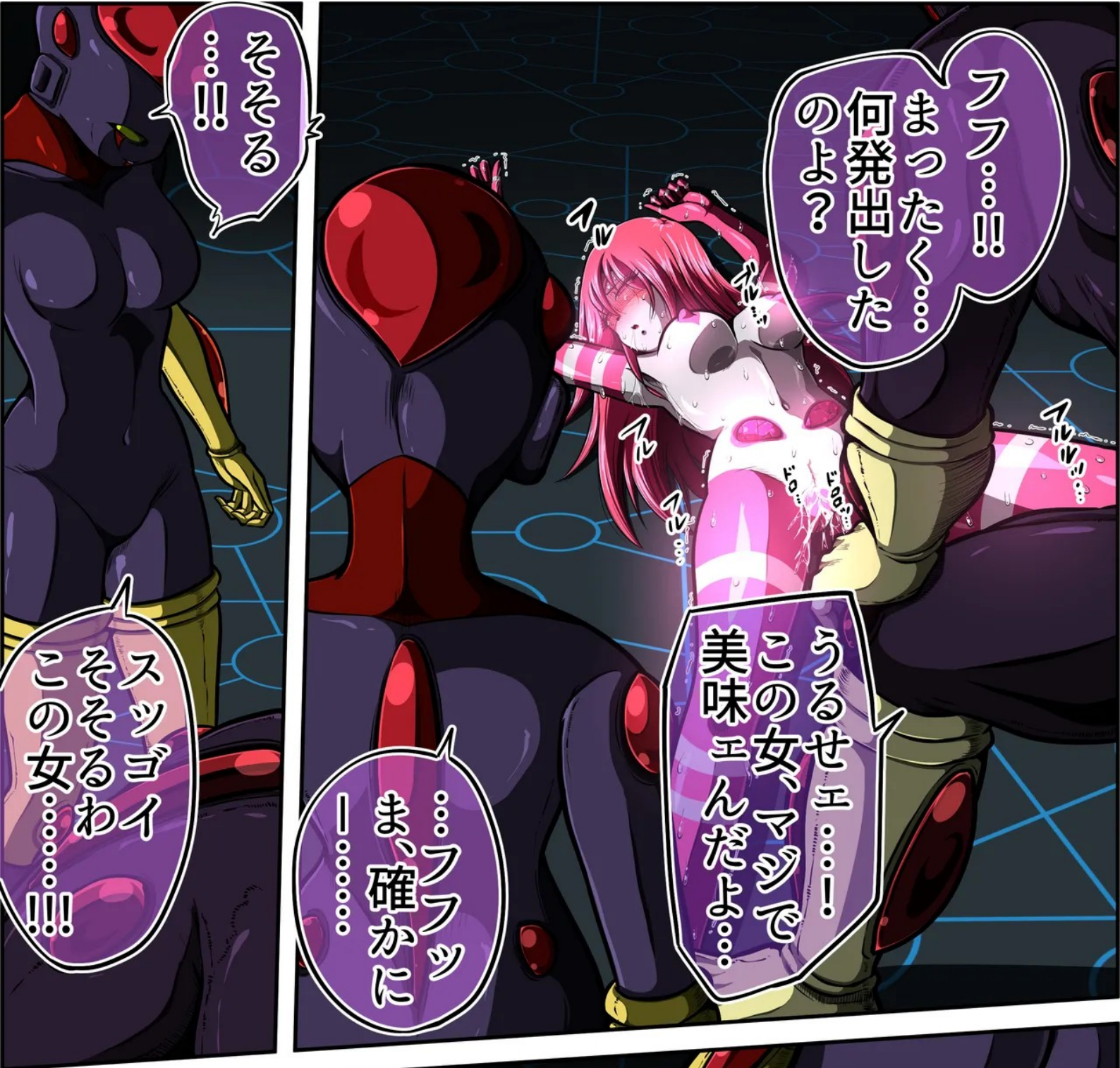
輝きを失った
桃色の瞳……

だが……
ファイオラの
受難は……

彼女を襲う
恥辱と
苦しみは……

こんなものでは
終わらない……!!





はじめまして…

見れば
見るほど
美人なこと

フフ…
うっとり
しちゃう…

私の名前は
ティブス…

その男と
同郷なの

よろしく
ね…!

…なんか
用か?

まだこの女で
楽しもうって
オレは…!!

ズ
ズ
ズ

フッフッ
ごめん
なさいね
姫……

無理矢理
犯されて……
いたぶられて……
苦しいわよね……!!

……
な……

な……んで
す……て……?

……かわい
そう……

こんなに
女らしくて

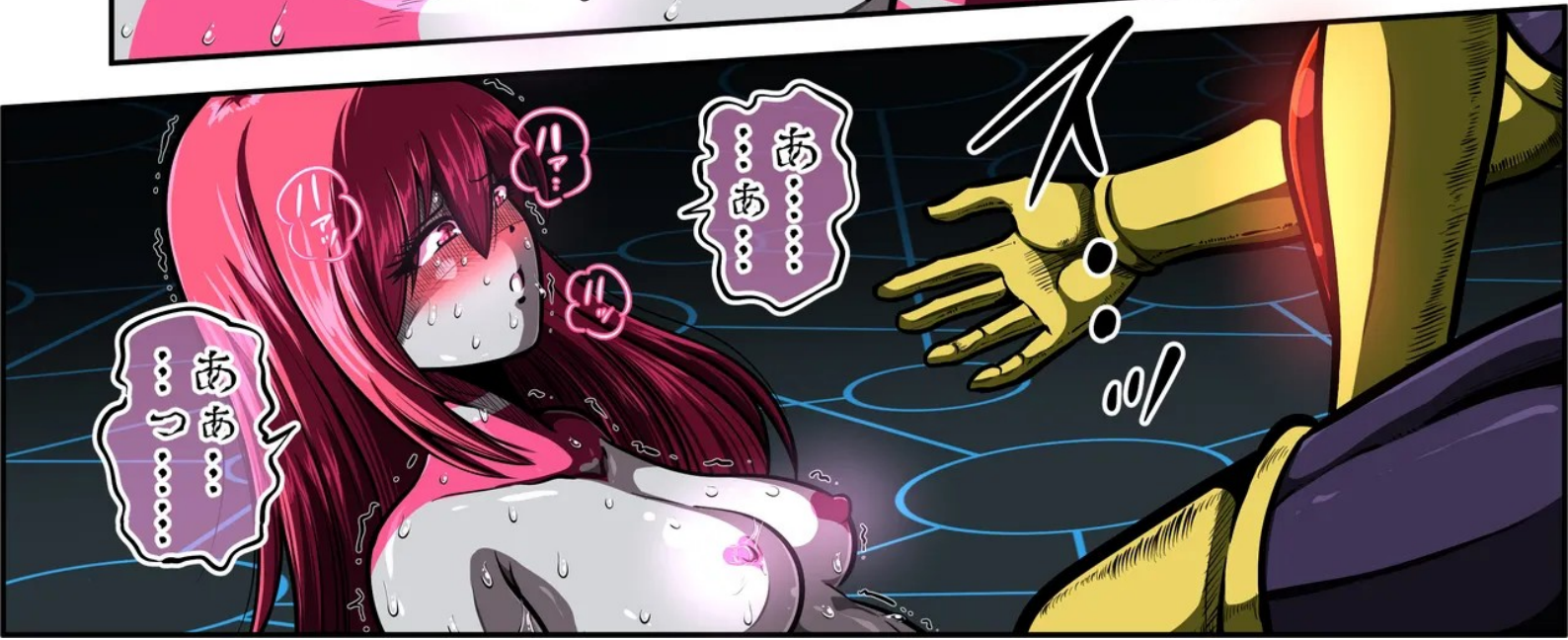
柔らかで
美しくて
……

こんな可憐な
姫を——……

殺しの標的に
するなんて……

……
……
……
っ
……
……

そんなの
——……



お、おい
てめェ!!

タイプス!
この女は
オレの……

なに?

文句
ある?

フフフ…
別に心配
いなくて
いいわよ

絶対

殺したり
しないから



！……あ……あ……あ……

！！

！！

！！

こんな極上の
ごちそうだ
ものー……！！

ズ

そんな
もつたいたい
ことー……
誰がするもん
ですか……



アンタは
しばらく
消えてて

ド
ン……

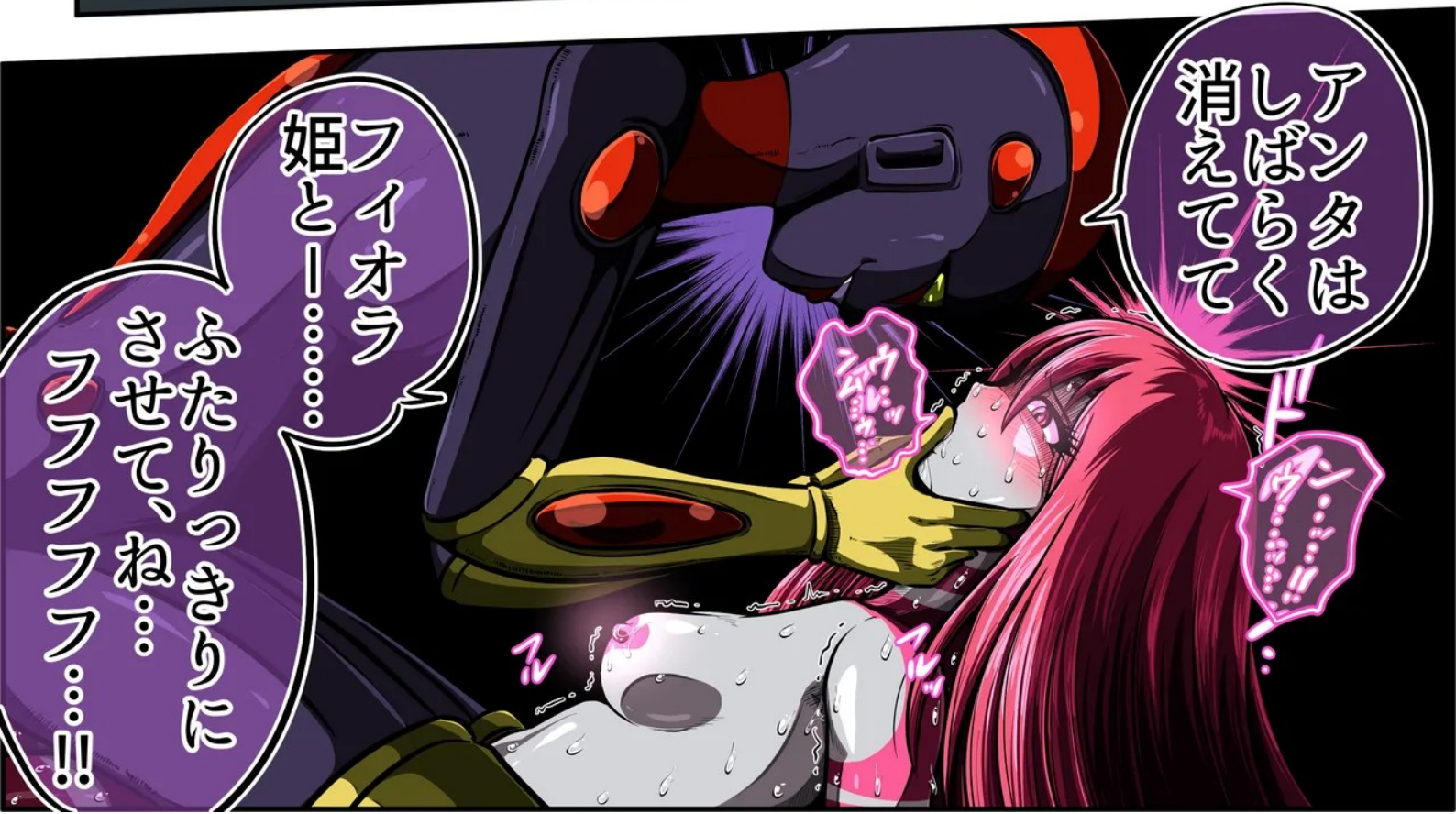
シヤ
シヤ……

ズ

ズ

ファイオラ
姫とー……

ふたりつきりに
させて、ね……
フフフフ……！！





な…
なんだ…？

この女の
変化は…！！

ただの地球人じゃ
なかったのかよ…！！



てかア
………!!

………!!



匂う………!!
匂うぜエエ!!!

この女……
その匂い……
させるように
なつたじゃ
ねエか……!!



間違い
ねエ………!!

この甘エ
匂いは………

ファイオラ……!!

オレの……

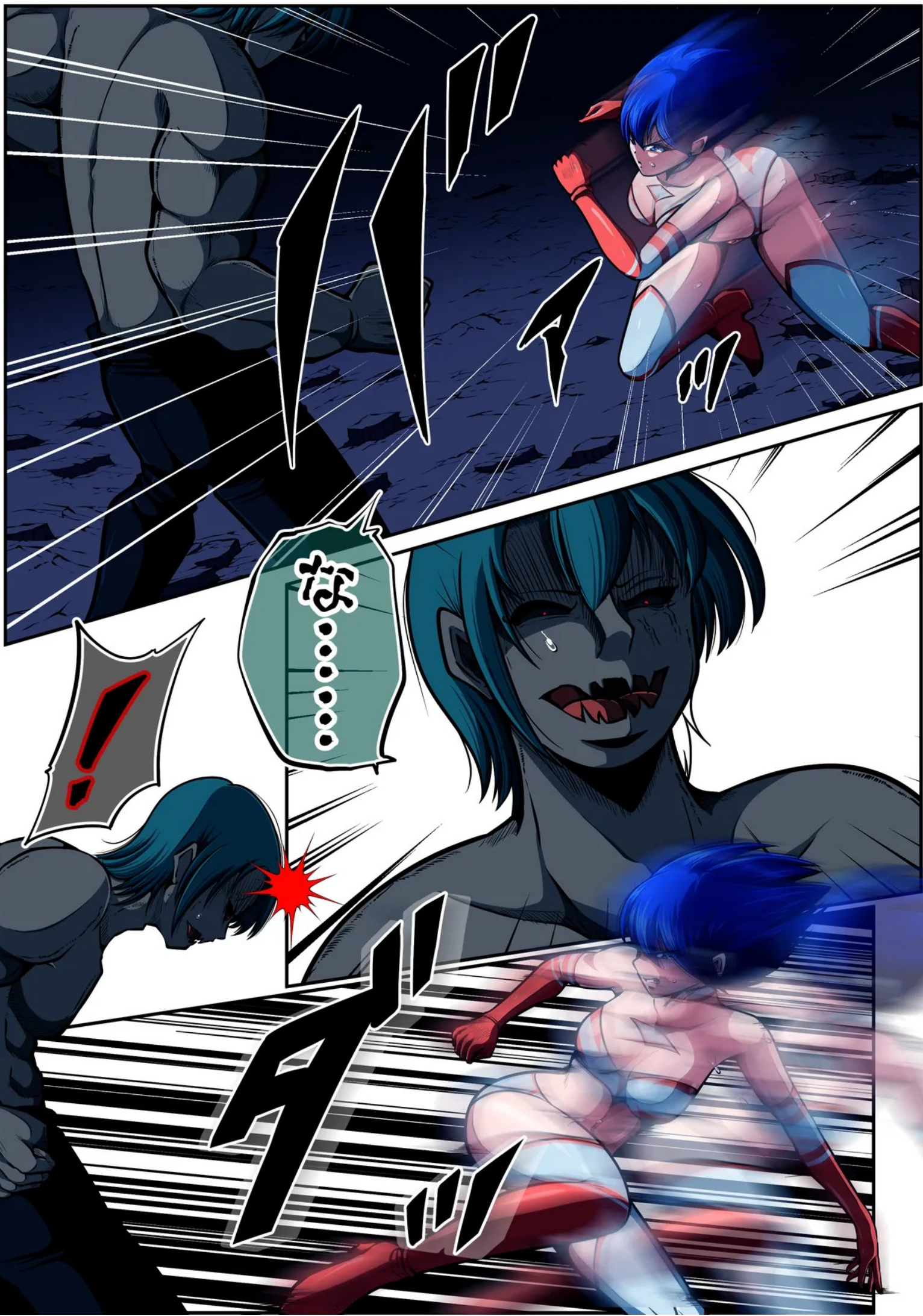
大好物の
女の匂いだ!!

……ひとつ

聞いて
おくれ……









もう
いいわ

喋らなく
ても……!!





絶対………!!
助けるんだ………!!!

今度は
私が………!!

………絶対
………!!



グ……ウツ
ガハ……ツ!!

ゲ
ゲ
………

アイ

アイ

クソが……
やっぱ地球人の
カラダはモロい
………!!

かなり
きいたぜ……!

もう油断
しねエ……!!

ただの
小娘じゃ……
ねエ……
らしい……!!!



やって
くれたな
女ア………

さっき
まで………

隠
がして
たか?
その力をよ……
驚いたぜ………



………隠
して
ない……
これは………

フィオラが
くれた力よ……

………フィ
………オラ
………!!!



!?

フィオラが
命を捨てて
までッ…!!!

私に残して
くれた最後の
力よッッ!!!

ギ

ギ

ギ

!!!



おおおおお
おおおおお
おッッッ!!?

うー……

速工!!

間合いが
一気に……

なめる
ー……

なああああ
ーッッッ!!!!





……あ……？



エネルギーを
両拳に!!!

握り
しめて!!!

キィ

キィ



や……
や……

スピードの
……

いっけい
……







執拗な
キス責め……

フィオラは
その感覚に
……

かつてない
恐怖を
感じていた

先ほどまでの
荒々しい
レ○プには
……

意識が途切れ
ながらも
拒絶感を持って
いたのに……

この女……
ティブスの
キスは……

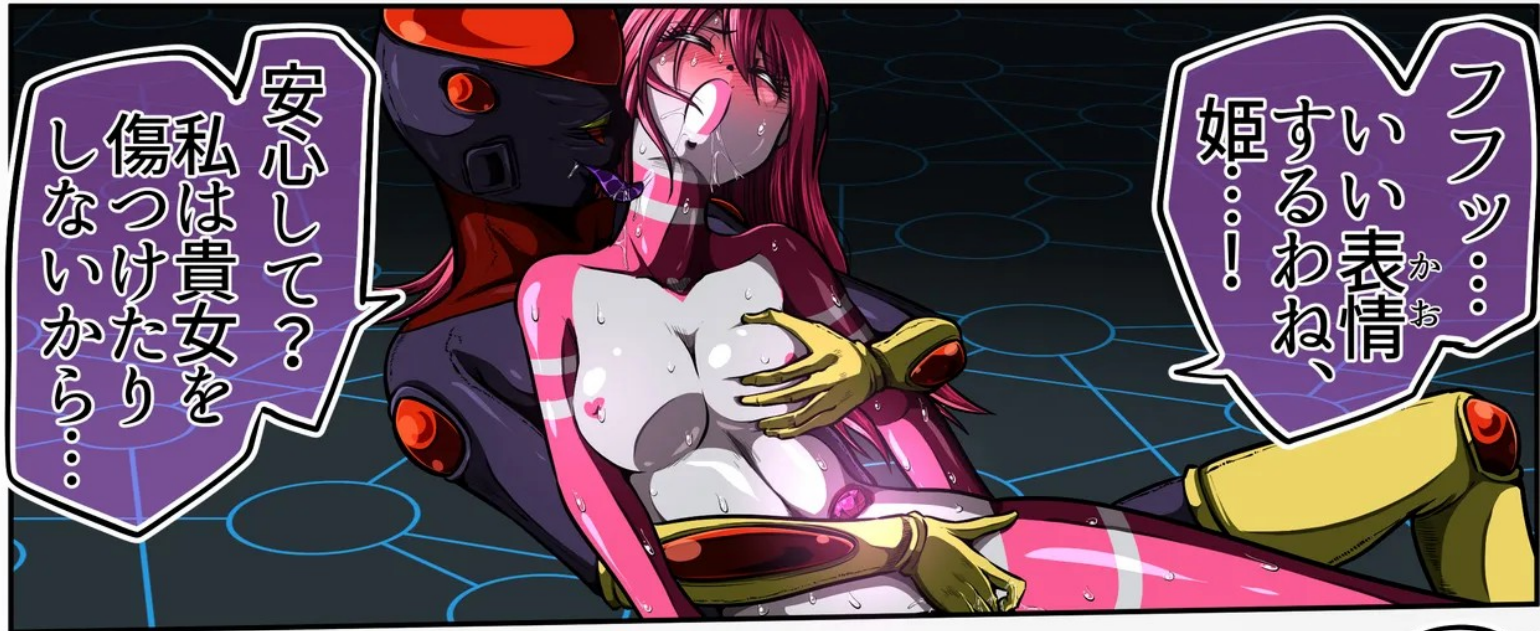
優しく

時に激しく
そして
艶っぽく……

さ、こっちを
向いて……
フィオラ姫？
口づけする
から……ね？

すべてを
忘れて……

身を委ねて
しまいたい
のである
……！！



フッフ…
いい表情
するわね、
姫…！

安心して？
私は貴女を
傷つけたり
しないから…



！…知っ
てるわよ…？



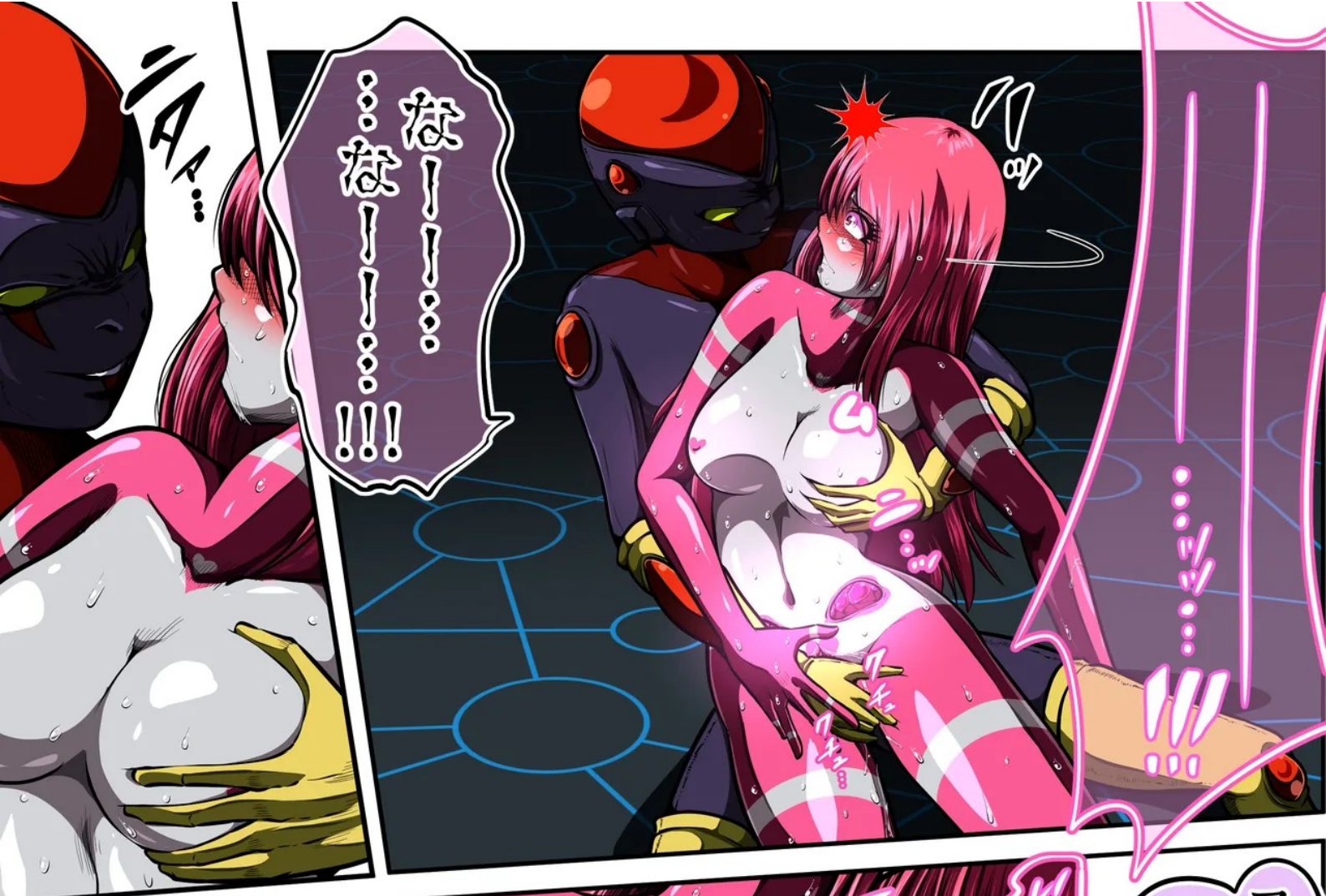
だ…ダメ…
力が…
入らな…

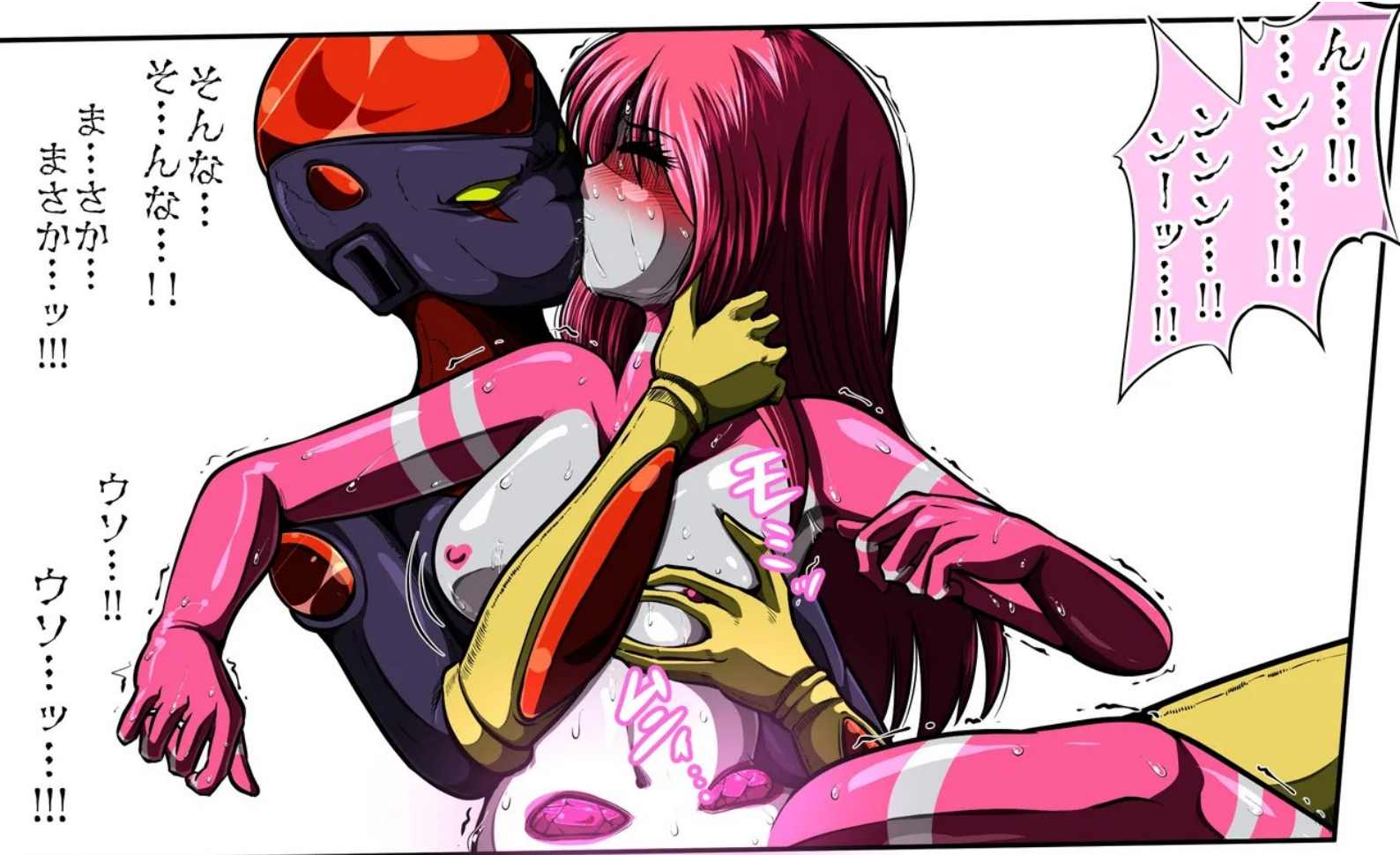
ハア…ハア…
ウ…ウ…



あなた
貴女…！

素敵で
いる
素敵な「彼」
しょう…？







だああい
じようぶい……!!

言っただでしょ?

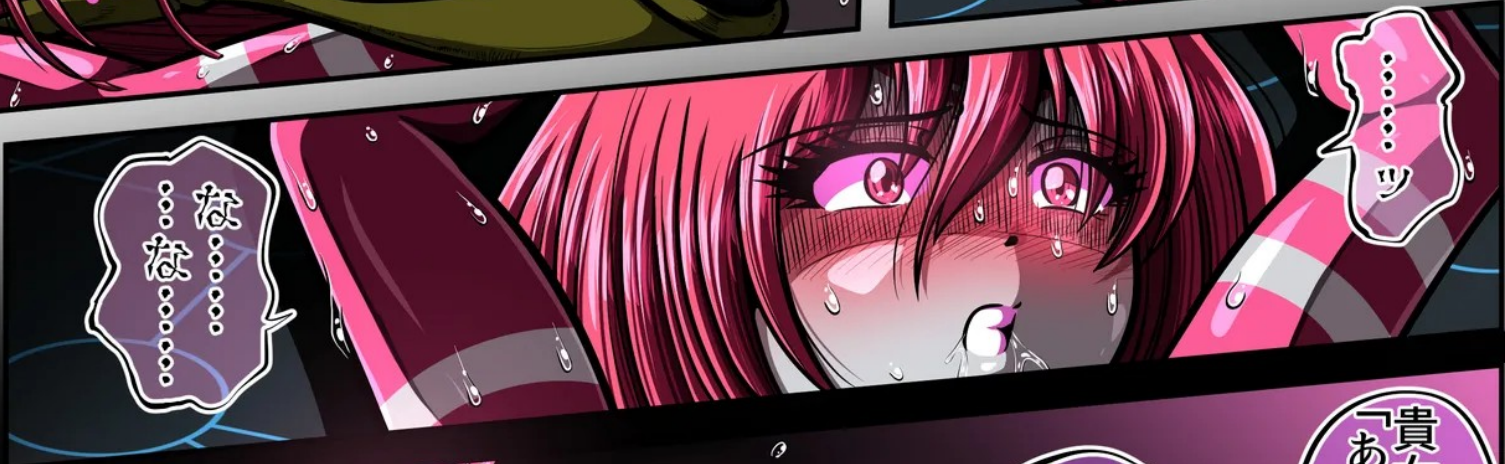
私は………
傷つけたり
しないって……



ゴメンね……



……でも……



……ッ

な……
な……

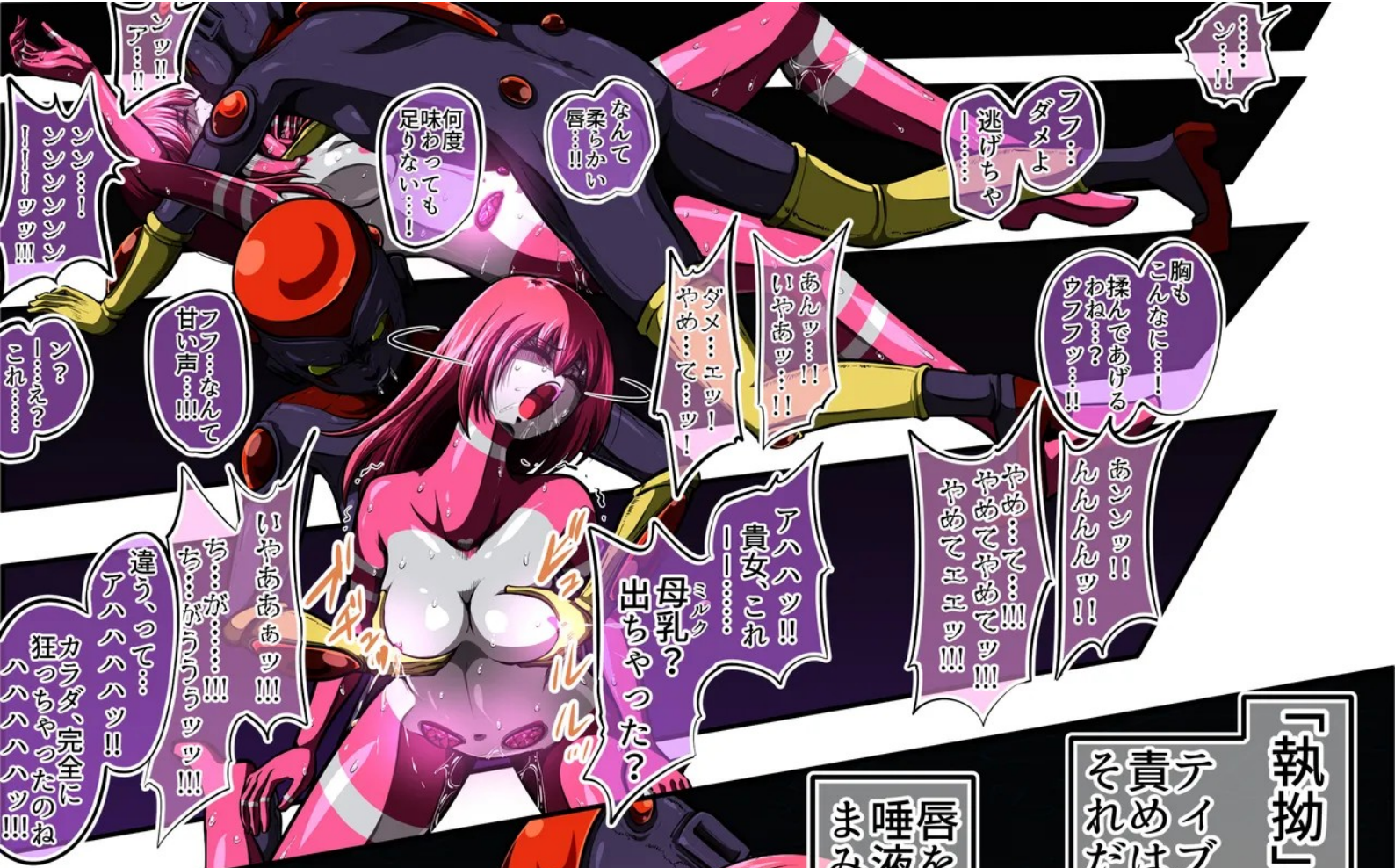


「貴女を狂わせた
あの針」……

私、あんなの
使わなくて
いいの……

より強い
効果の
媚薬を……

もうたっぷり
飲ませ
ちゃって
るから……!!



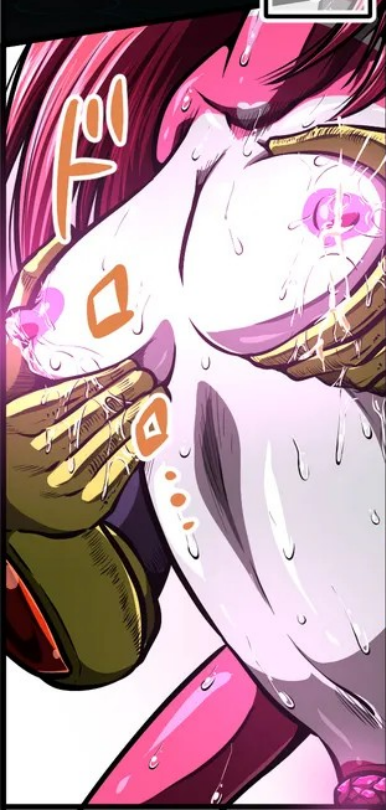
「執拗」

ティブスの
責めはまさに
それだった

唇を
唾液
まみれに

胸は
噴き出した
母乳まみれに

そして……



意識は
もう

ぐちゃ
ぐちゃ
だった…!!



フフ…!!
フフフツ!!

気持ちいいわね
気持ちいいわね
フィオラ姫…!!

もう何回
イつたの?
ねえ?

もう目の前
ドロドロでしょ
ウフフフツ!!



フフ…
頃合いね

じゃあ…

ご対面、と
いきましようか
—……!!



ふぁ…あ…あ…

ち…
くび…
いや…ああ…
う…ああ…

ホラ：姫
気をしっ
かり
なさい……

「愛しの
彼」が……

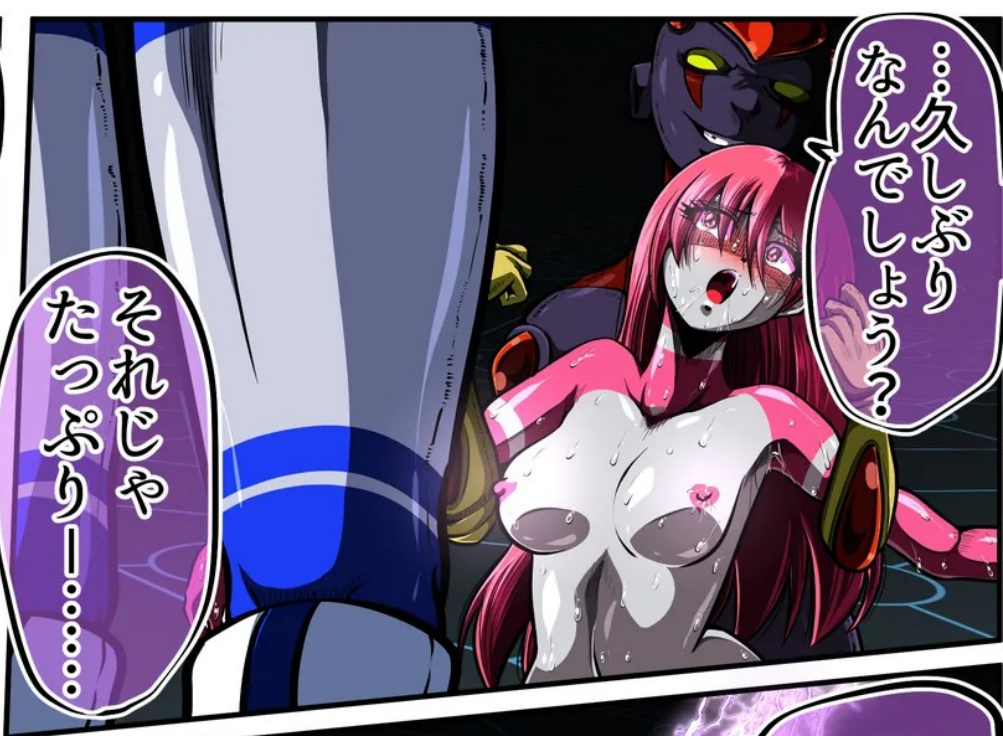


そこに

来てくれた
わよ……!!







ど…どうし
たん…だっ…!!?

そー…その
姿は…!!

……ッ！

こ…これ
……は……!!

……アン…ッ!!

フフフ…!!
いいわねエ
感動の再会…!!

姫、彼を
見ただけで
少し感じてない？

淫乱過ぎたら
嫌われちゃう
わよ…
ウフフツ…!!!

私じゃ…
ない…っ…!!
違う…の…!!!

き、聞か…
ない…で…!!
こん…な
姿…







くくく!!!



へえ…
姫、少し
持ち直し
たの…？

フフ、まあ
そうね…

男の前じゃ
ピンクな姿でも
かしら…フフ…



…ホント
すごいわ…！
自力で立ち
上がる
なんて…

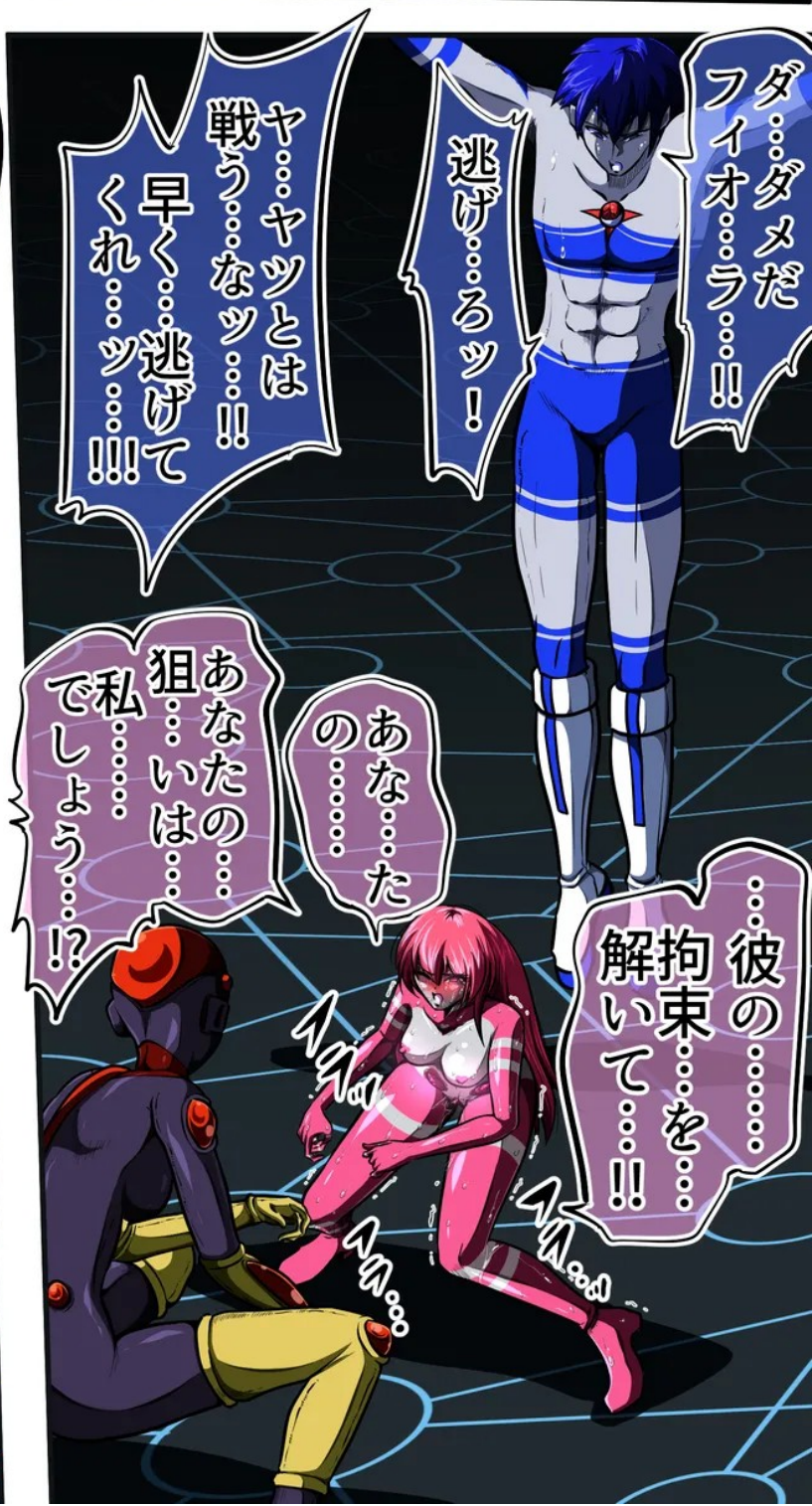
その姿…
まともに
動くことも
出来なさそう
だったのに…



…ゆ…ゆるさ
ない…!!!

よく…も
よく…も…!!!

よく…も
ザン…トを…!!!



ダ…ダメだ
ファイオ…ラ…!!!

逃げ…ろツ！

ヤ…ヤツとは
戦う…なツ…!!
早く…逃げて
くれ…ツ…!!!

あな…た
の…

あなたの…
狙…いは…
で私…
しよう…!?

…彼の…
拘束…を…
解いて…!!!



！……………？



私、こういうの
大好きなのよ

ヤバいわ……
ゾクゾク
する……！！



そのオトコの
目の前で……



お互い
愛し合ってる
オトコと
オンナ……



オンナを

ゴ

ゴ

ゴ

めっちゃくちやに
してやる
のがね……！！

フフ…!!

前言
撤回…!!!

いたぶって
あげる…!!

あああああああ
あーっツツ!!!





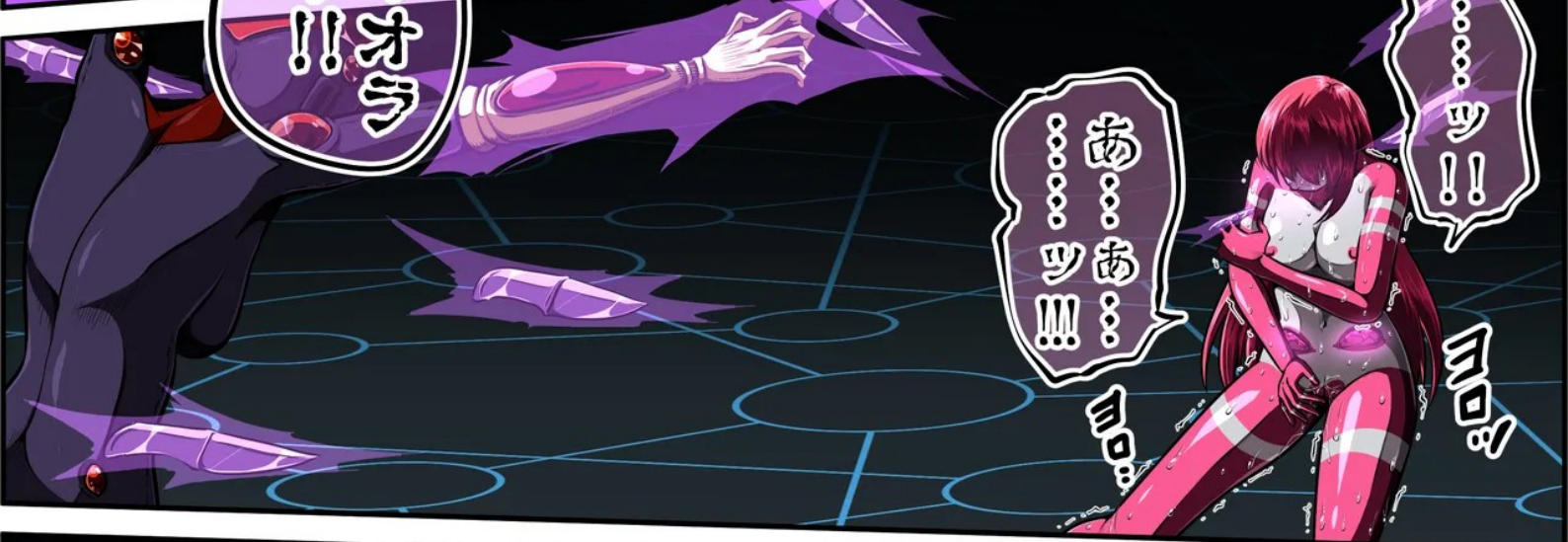




さあー……

次はどうに
欲しい……?

ファイオラ
……!!!



あ……あ……
……ツ!!!

……ツ!!!

モ



フフツ……!!!

よ……よせ……

や……
やめる……!!!

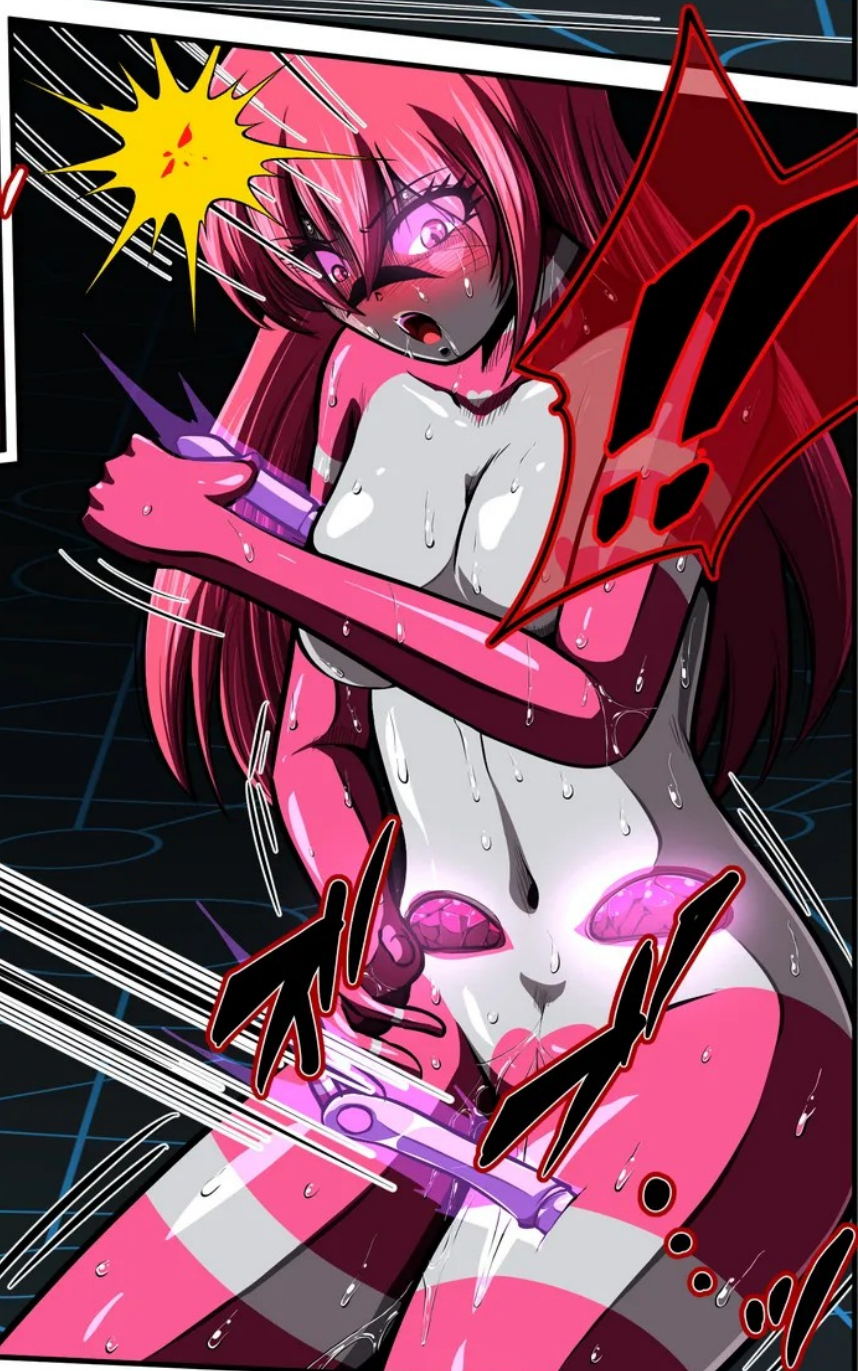
やめ……
くれ……
ツ……!!!

じゃ、
もう1本
……!!!



今度は
太ももよ

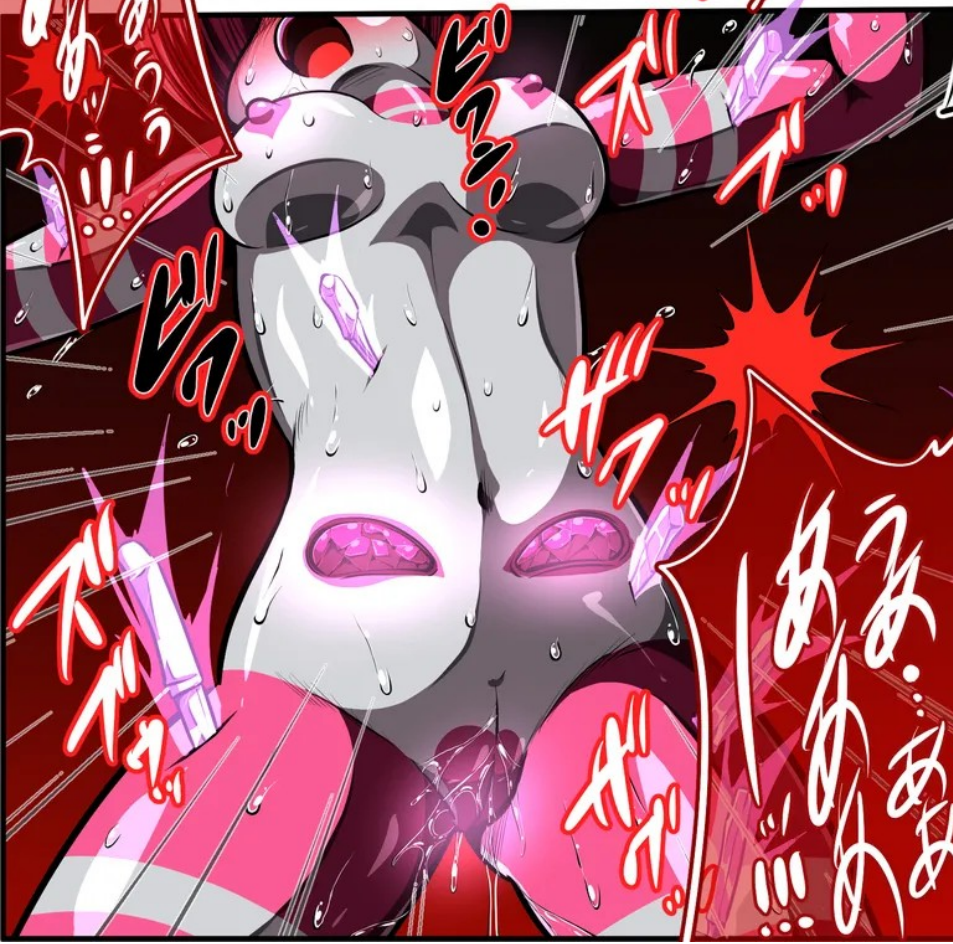
とっても
美味しそう
だから…!!

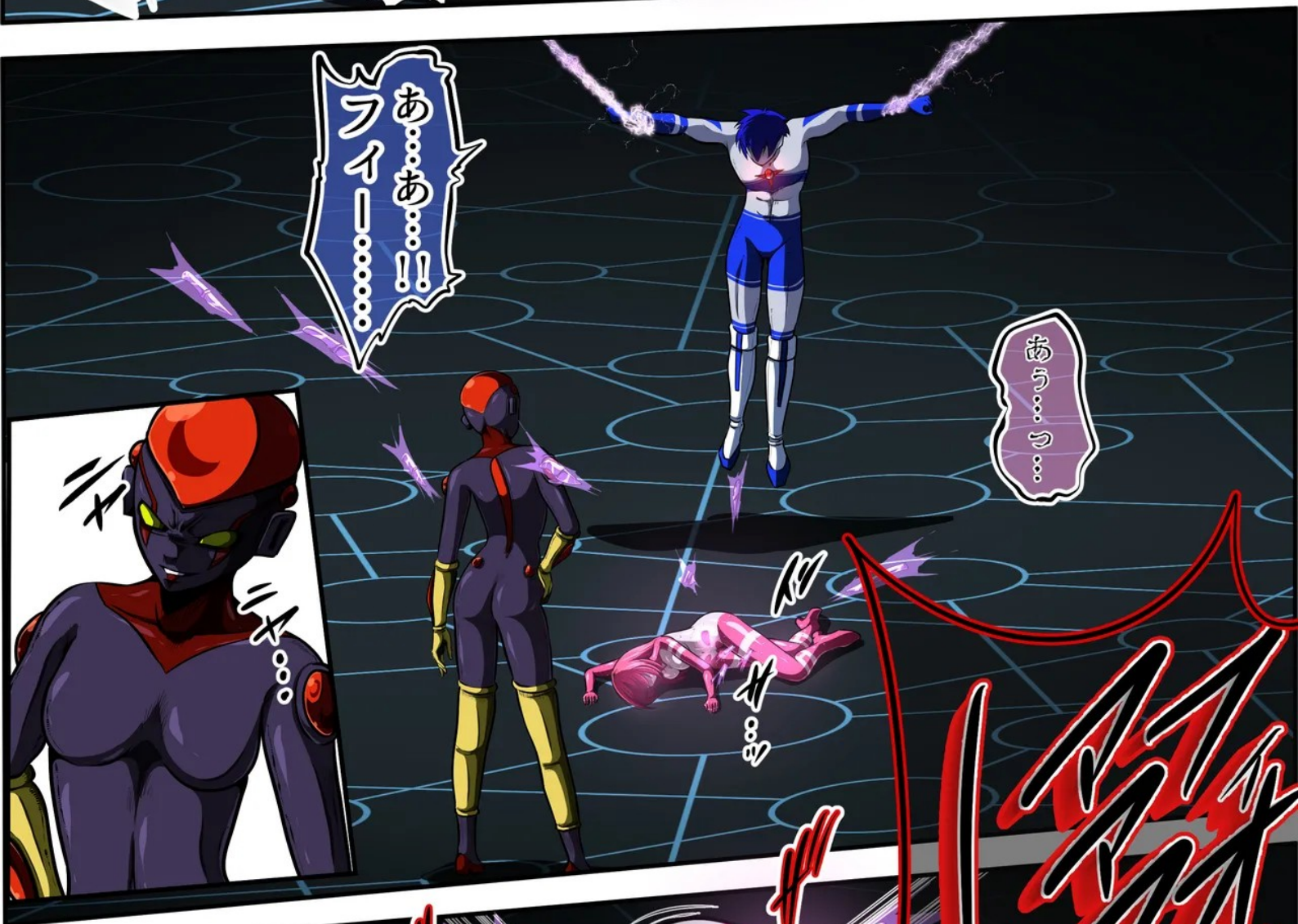


オッ
ッ

ああ
いい声…
……!!

もつと
もつと…
聞かせて
ちょうだい
……!!!







——……!!!



ホンット……
いいわよね
このオンナ……

愛でても
傷つけても
甲高く鳴いて
最高……!!
ウフフツ……!!!



替わって
あげたい……?

彼女の痛み……!
苦しみを
——……!!!



……ツ……
当たり
前だ……ツ!!

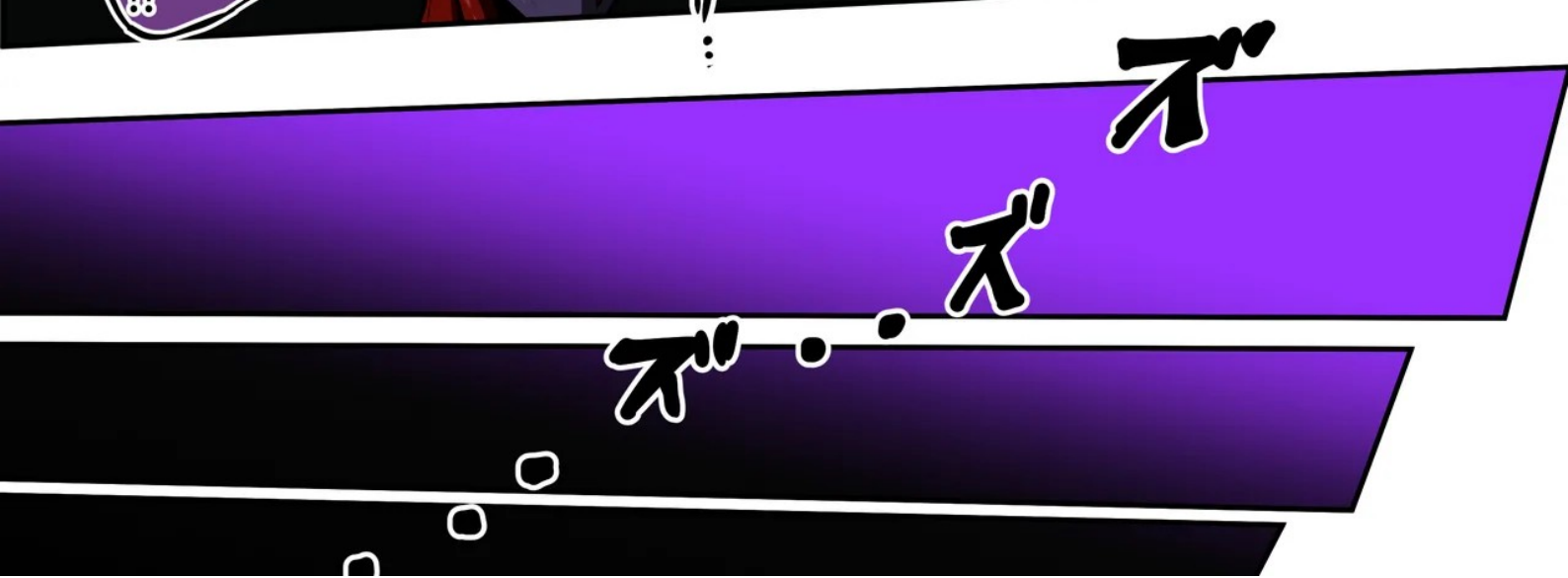
やるなら……
オレを……ツ……
オレをやれ
……ツ……!!!



ウフフ……
そう……

じゃ

そう
させて
もらう
わね……!!!





はああ
ああッ!!!

たあッ!!

はッ...
はッ!!

ふっ!!

いける!
倒せる!!

このまま
一気に――
!!!

!!!



はッッ!!!

ク…クソオッ
調子に……

乗りや…がって
小娘……が…!!

ガ…ッ!!

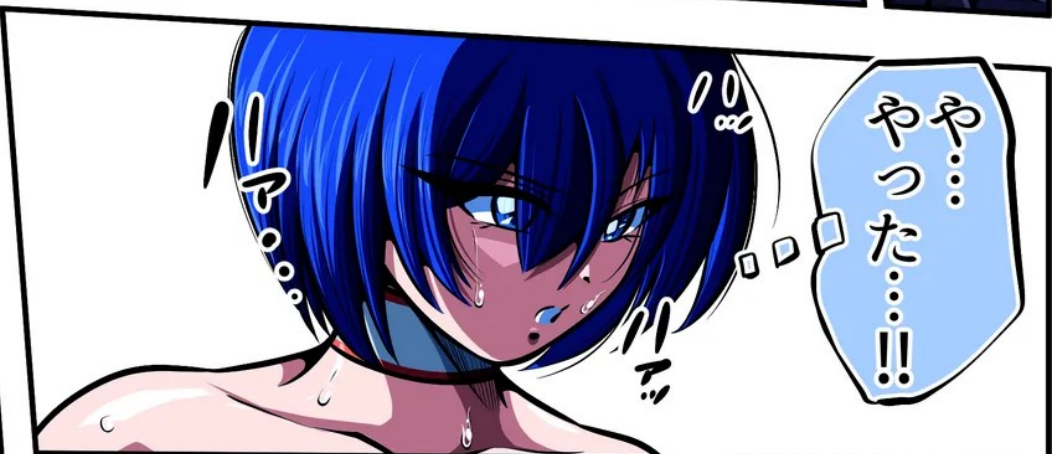
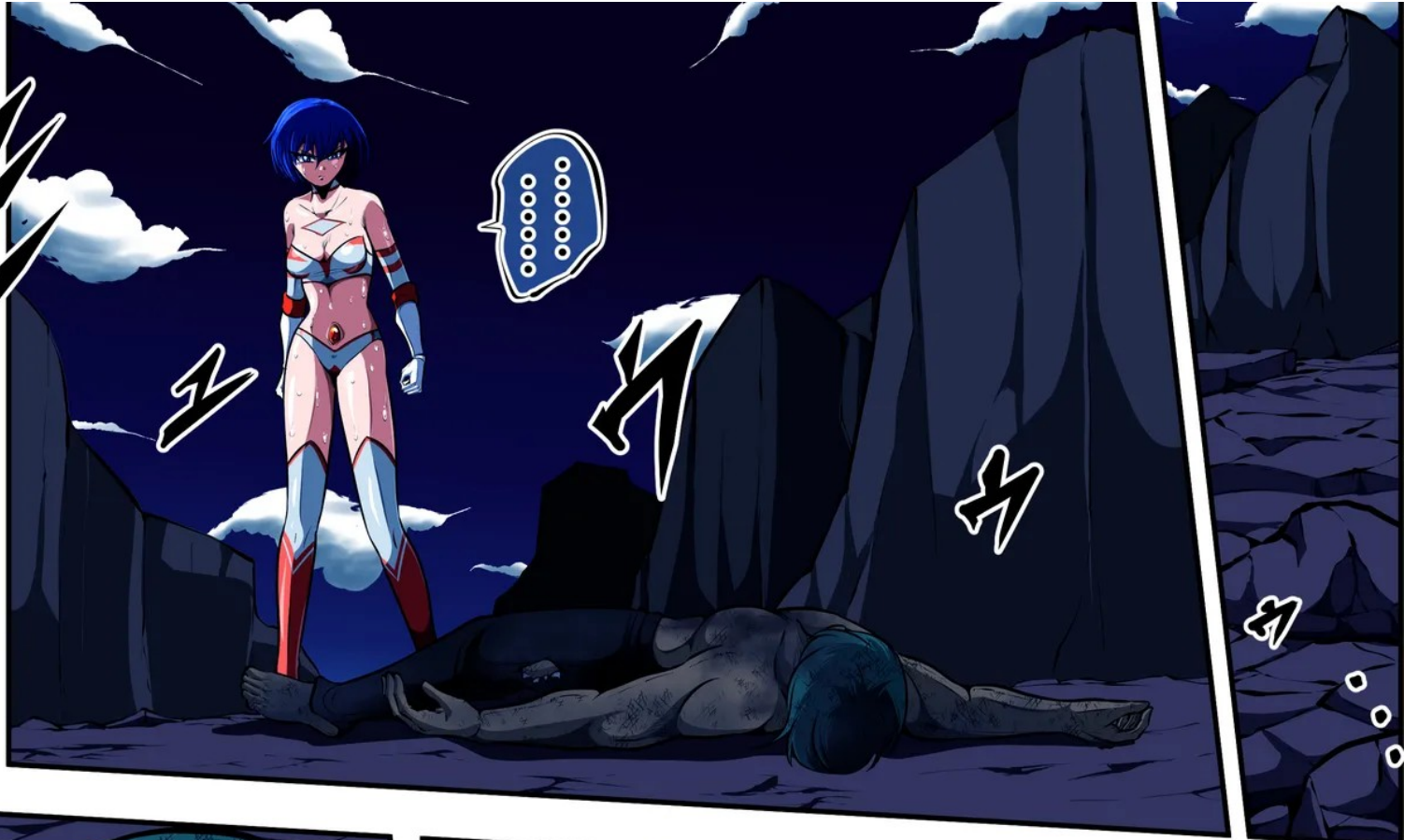
な…!?

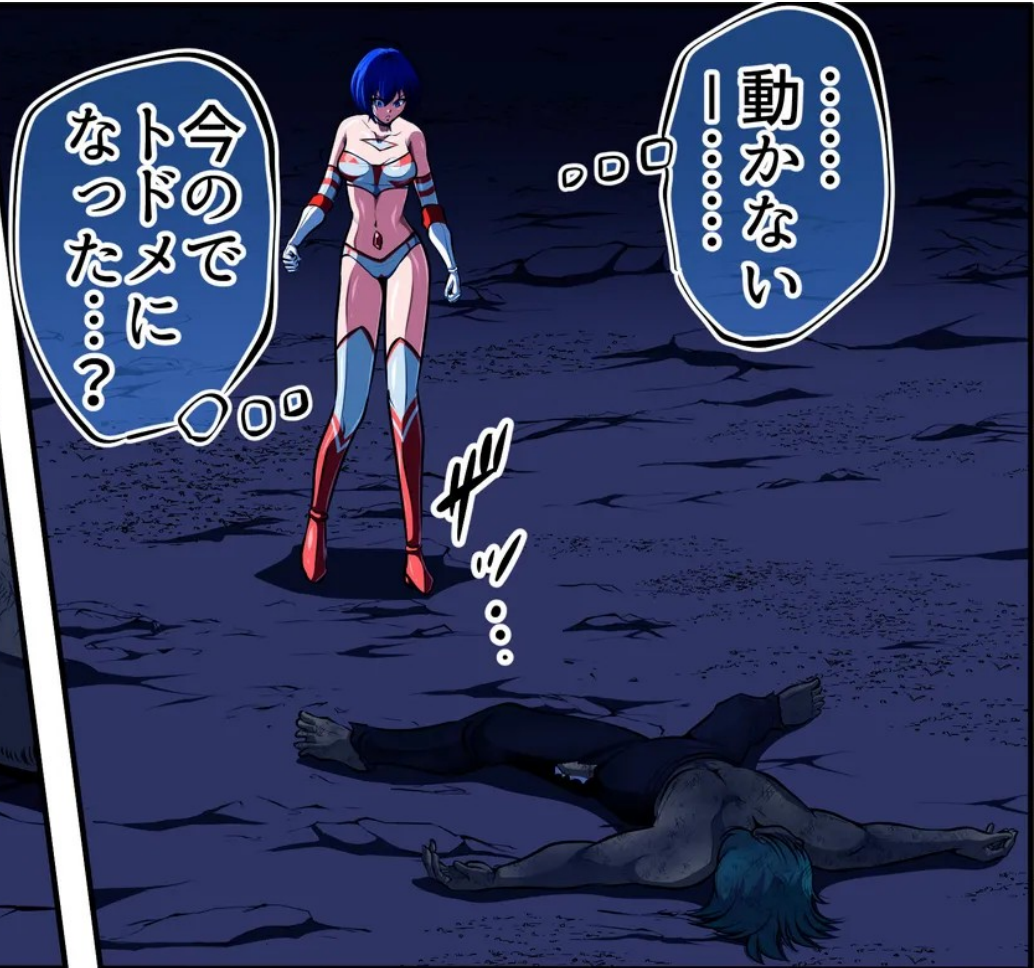
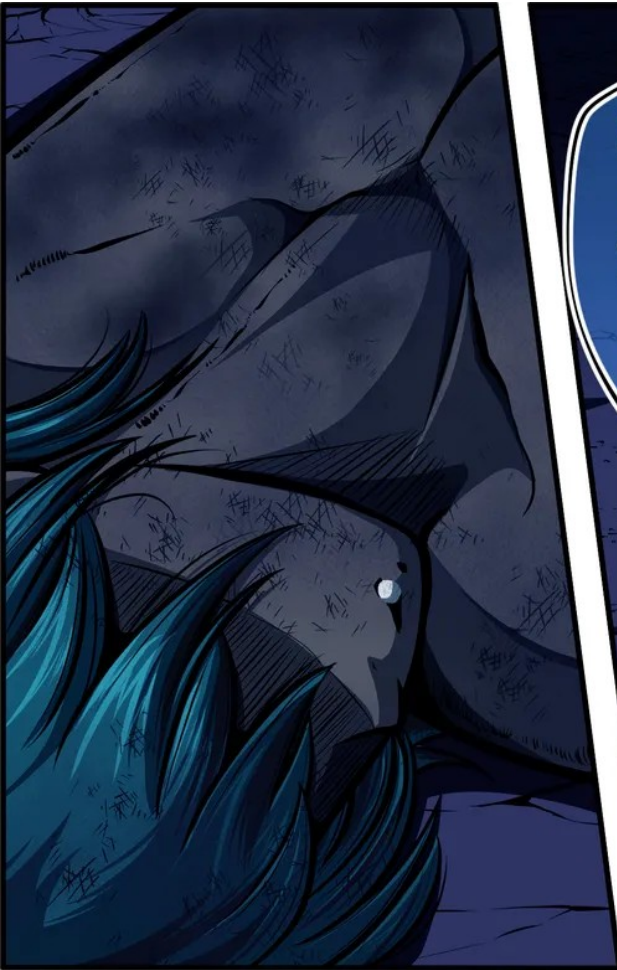




——…ツツ!!

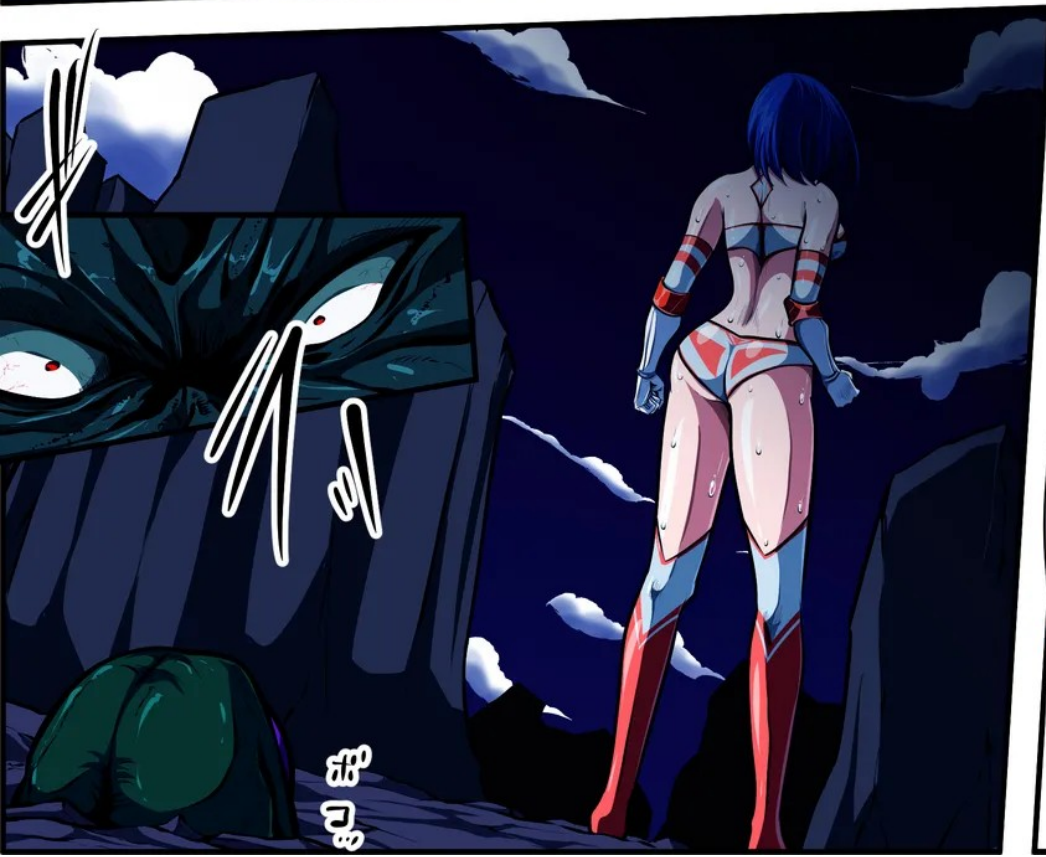
…が…





今の
トドメに
なっ
た？

動
か
な
い



フイ
オラ
どう
した
ら

どう
した
ら
あな
たの
いる
場所
が





あああああああ！！

あああああ！！！！



な...っ

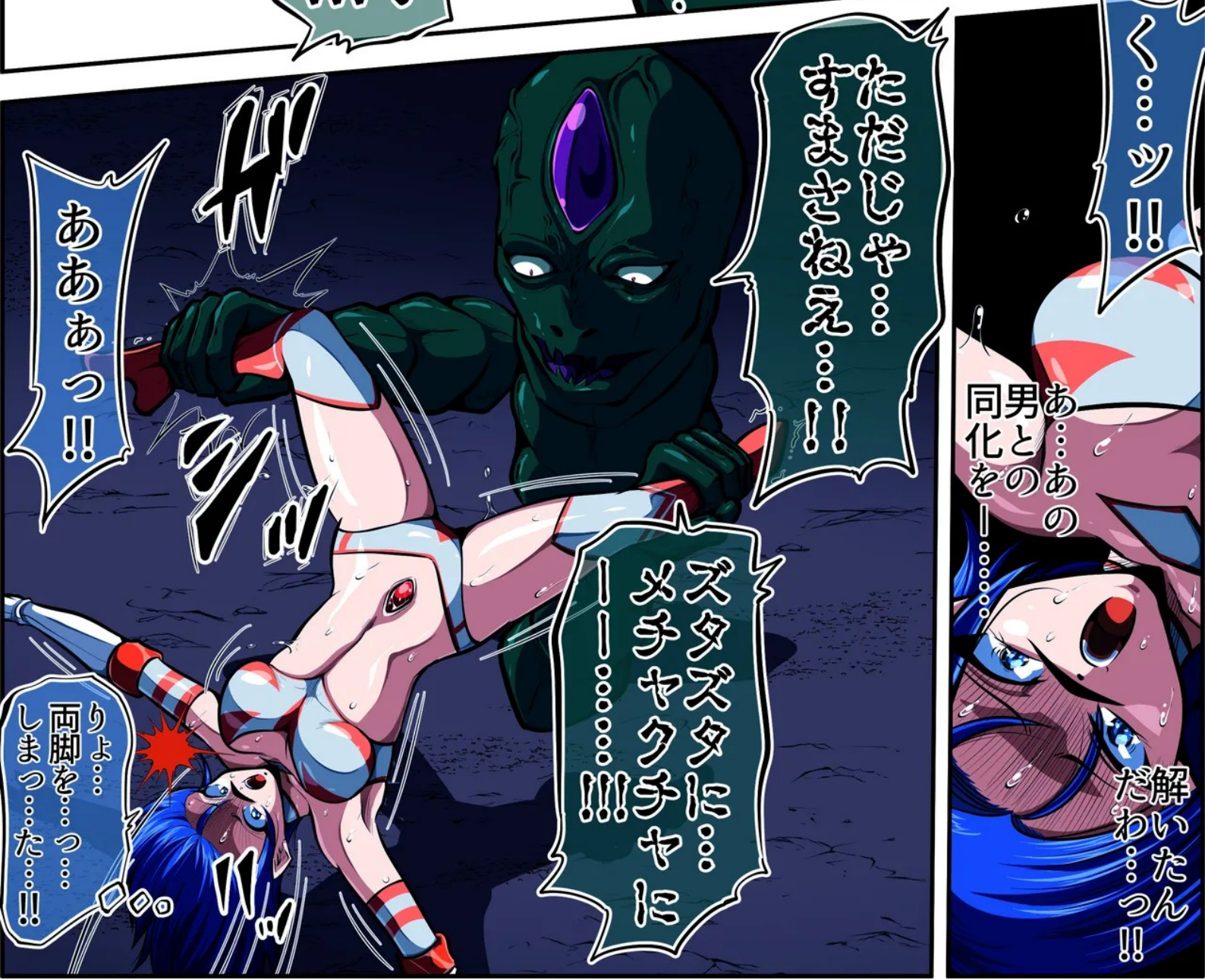
ゲ...ゲ
星人...ッ
!!?!?

オオ

...もう
遊びは...

だ終
わり
!!!!

ギ



く...ッ!!

ただじゃ...
すまされえ...!!

ズタズタに...
メチャクチャに
...!!!!

あああッ!!

あ...あの
男との
同化を...

だ解いたん
!!

りよ...
両脚を...
しまっ...た...!!

なぶり殺して
やるぜツツ!!!



なん…て
痛…み…!!!

な…ん…て…





かきまわっ...

ファイ...
ファイオラ...!!

た...すけ...
———

ビキ

ビキ

バカッ...!!!

なに...
をつ...!!!

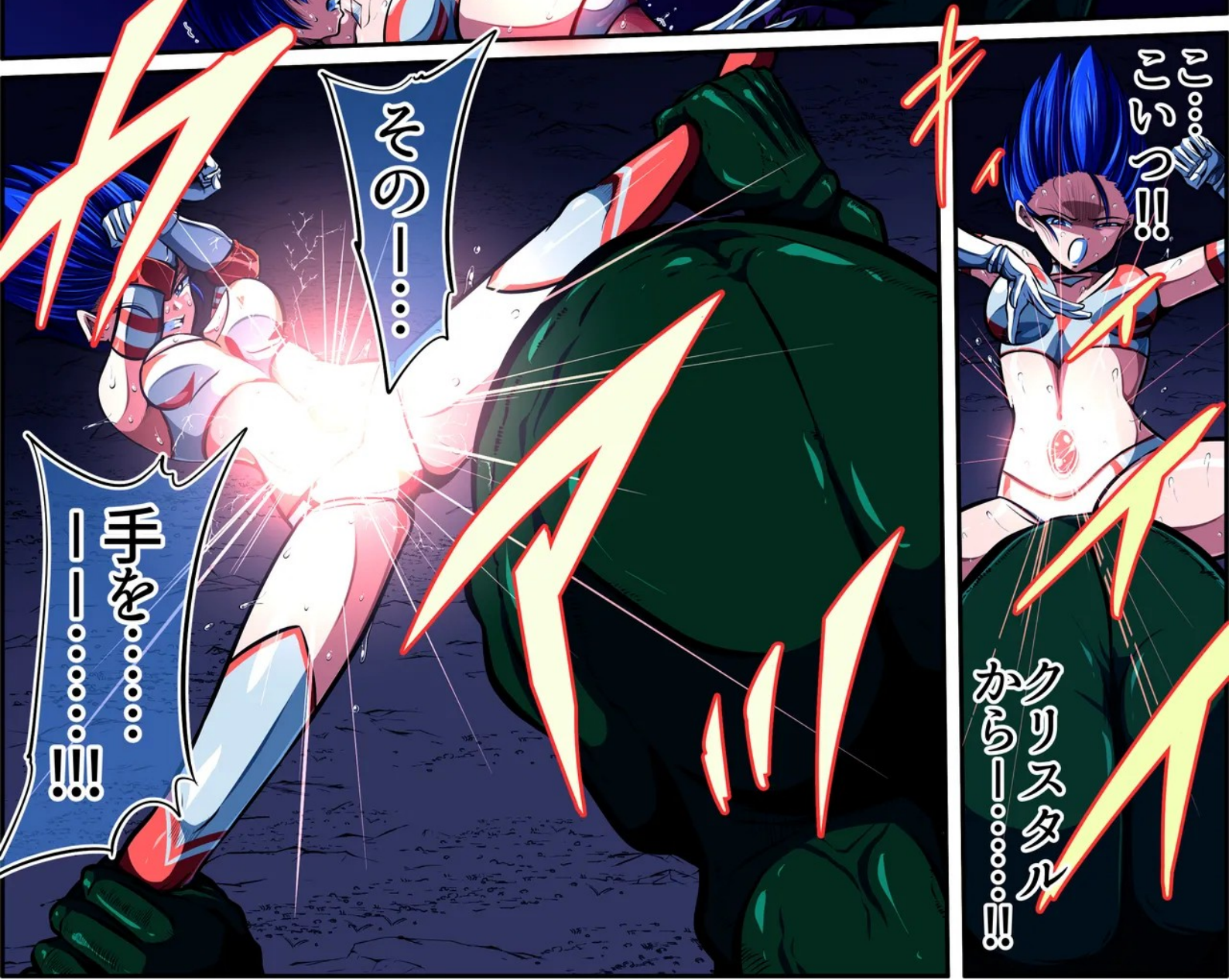
なに...を
考えて...るの
私...は...!!!

ファイオラは
今………!!!

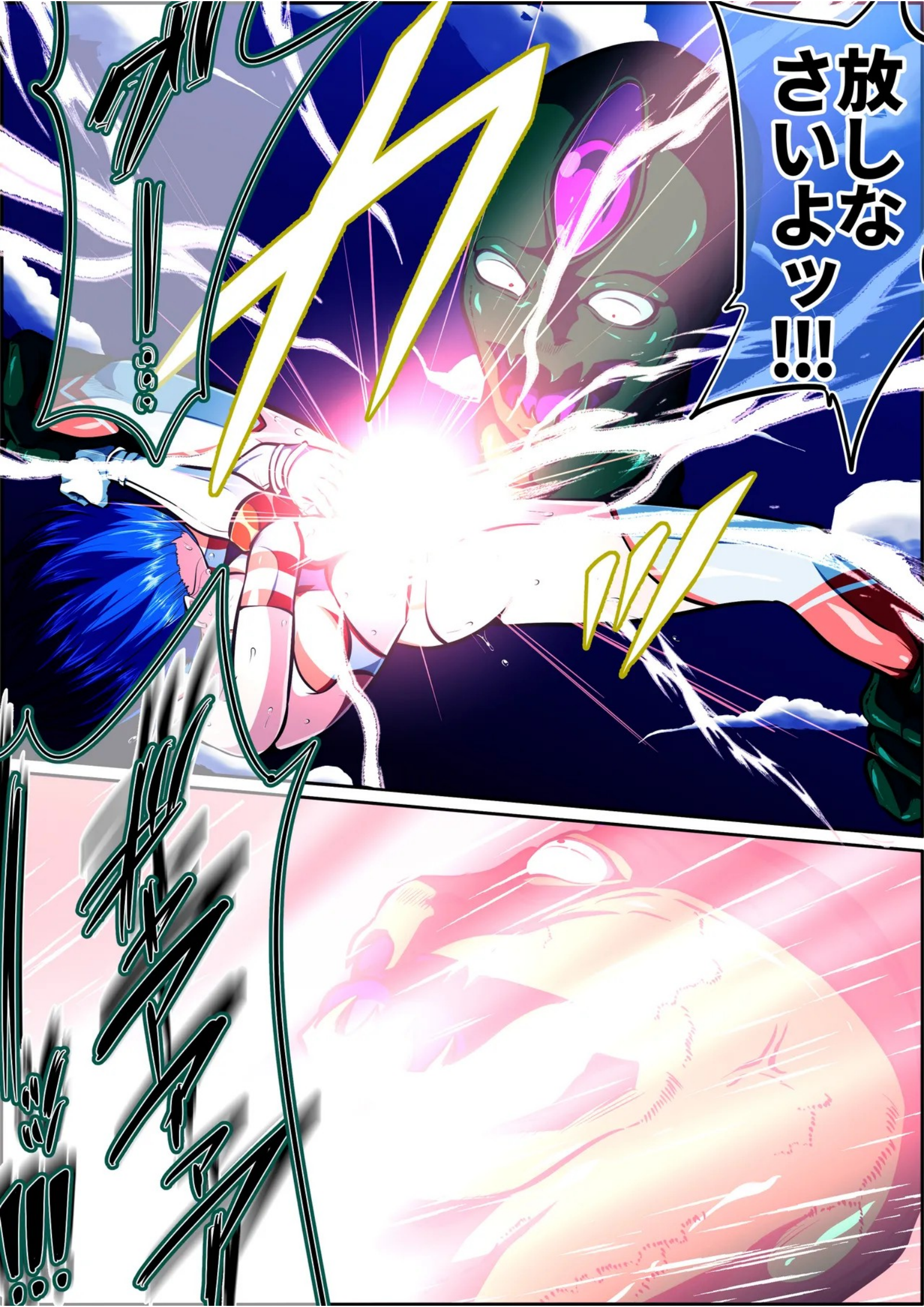
ファイオラは
今………つ!!!

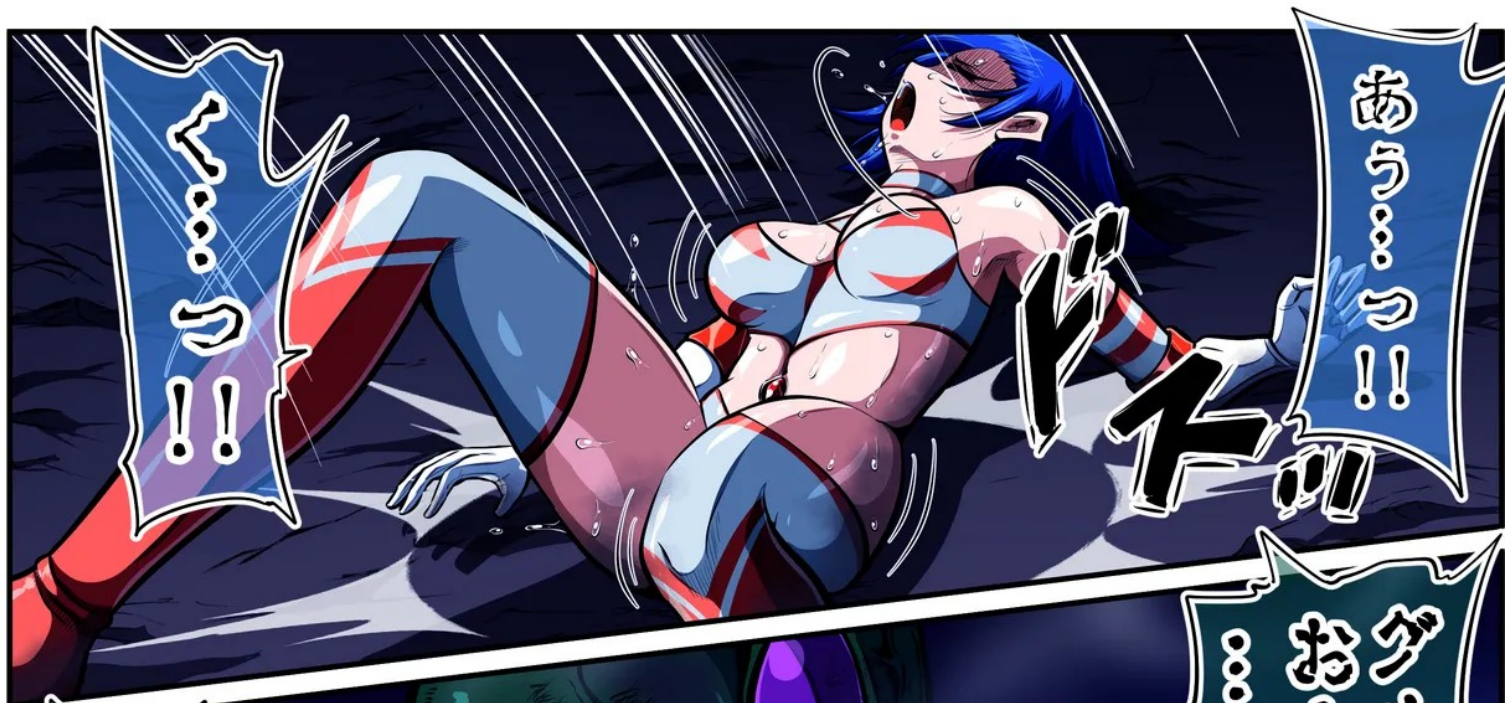
私。が。
助けなさい

いけない
のよ!!!



放しな
さいよッ
!!!





く...っ!!

ドイト!!

あう...っ!!



グウツ...
お...のれエ
...!!

この...
オンサがア
...!!



クンが...!!

許さ
ねエ...!!



正体を
現したわね
...!!

ゲロル...
星人...!!

ゲ...

決めたぜ
……てめえは



フイオラ以上!!

いきたぶてりゃる!!

私には負けない!!

お前は……私が
倒すわっ!!



まだ

あなたは
生きて
いる……
……っ
……



私……

信じてる
から……!!



ファイオラから
もでら……!!

私は……
戦う!!!



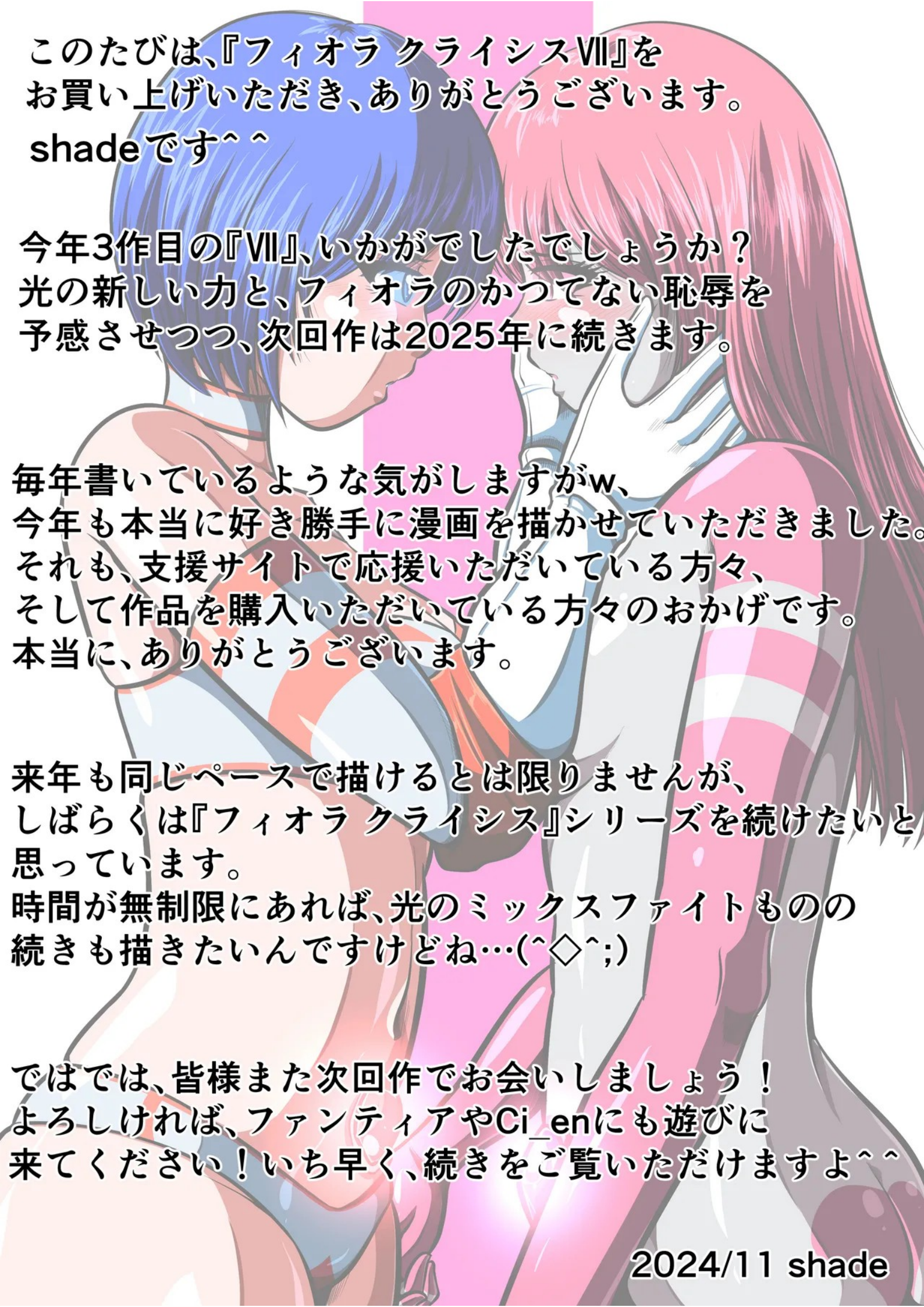
光vsゲロル、決着…!?

戦いは……ー、
フィオラ クライシスⅧへ…!!









このたびは、『フィオラ クライシスⅦ』を
お買い上げいただき、ありがとうございます。
shade です^^

今年3作目の『Ⅶ』、いかがでしたでしょうか？
光の新しい力と、フィオラのかつてない恥辱を
予感させつつ、次回作は2025年に続きます。

毎年書いているような気がしますがw、
今年も本当に好き勝手に漫画を描かせていただきました。
それも、支援サイトで応援いただいている方々、
そして作品を購入いただいている方々のおかげです。
本当に、ありがとうございます。

来年も同じペースで描けるとは限りませんが、
しばらくは『フィオラ クライシス』シリーズを続けたいと
思っています。
時間が無制限にあれば、光のミックスファイトものの
続きも描きたいんですけどね…(^◇^;)

ではでは、皆様また次回作でお会いしましょう！
よろしければ、ファンティアやCi_enにも遊びに
来てください！いち早く、続きをご覧くださいませよ^^